

関東信越厚生局長 殿

開設者名 学校法人 東京女子医  
理事長 吉岡 俊

東京女子医科大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 24 年度の業務  
に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	280人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照(様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照(様式第 13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非 常 勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	819人	29.6人	848.6人	看護補助者	236人	診療エックス線技師	0人
歯 科 医 師	25人	1.5人	26.5人	理学療法士	25人	臨床検査技師	218人
薬 剤 師	88人	0人	88.0人	作業療法士	9人	衛生検査技師	1人
保 健 師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	14人	その他	0人
助 産 師	35人	1人	36.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看 護 師	1,331人	2人	1,333.0人	臨床工学技士	66人	医療社会事業従事者	9人
准 看 護 師	2人	0人	2.0人	栄 養 士	6人	その他の技術員	53人
歯科衛生士	6人	0人	6.0人	歯 科 技 工 士	3人	事 務 職 員	347人
管理栄養士	12人	0人	12.0人	診療放射線技師	84人	その他の職員	63人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数  
歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯 科 等 以 外	歯 科 等	合 計
1日当たり平均入院患者数	1,202人	8人	1,210人
1日当たり平均外来患者数	4,080人	143人	4,223人
1日当たり平均調剤数	1,901 剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療の提供の実績

#### 1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	0人
三次元形状解析による体表の形態的診断	0人
樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法[食道がん、胃がん、大腸がん、肝臓がん(転移性含む)、膵臓がん、胆道がん]	108人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示  
第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
術後のホルモン療法及びS-1内服投与の併用療法 原発性乳がん(エストロゲン受容体が陽性であつて、HER2が陰性のものに限る。)	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療の提供の実績

#### 3 その他の高度の医療

医療技術名	肺区域切除術における術前3D画像構築	取扱患者数	20人
当該医療技術の概要 肺癌、転移性肺腫瘍に対する肺区域切除を行うため、術前にCT画像を3D画像に再構築をする。再構築した3D画像を用いて、切除すべき肺動静脈、気管支を決定する。			
医療技術名	ロボット支援下縦隔腫瘍摘出術	取扱患者数	3人
当該医療技術の概要 da Vinci surgical systemを用いた縦隔腫瘍摘出術			
医療技術名	EWSによる気管支充填術	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要 難治性気胸に対するEWSによる気管支充填術			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

## 高度の医療の提供の実績

### 4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	160人	・膿疱性乾癬	9人
・多発性硬化症	207人	・広範脊柱管狭窄症	9人
・重症筋無力症	105人	・原発性胆汁性肝硬変	126人
・全身性エリテマトーデス	361人	・重症急性膵炎	16人
・スモン	2人	・特発性大腿骨頭壊死症	26人
・再生不良性貧血	53人	・混合性結合組織病	30人
・サルコイドーシス	104人	・原発性免疫不全症候群	5人
・筋萎縮性側索硬化症	35人	・特発性間質性肺炎	14人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	198人	・網膜色素変性症	28人
・特発性血小板減少性紫斑病	119人	・プリオン病	0人
・結節性動脈周囲炎	61人	・肺動脈性肺高血圧症	32人
・潰瘍性大腸炎	294人	・神経線維腫症	37人
・大動脈炎症候群	34人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ビュルガー病	9人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・天疱瘡	20人	・慢性血栓性肺高血圧症	8人
・脊髄小脳変性症	71人	・ライソゾーム病	3人
・クローン病	194人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	4人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	27人	・脊髄性筋萎縮症	14人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	108人	・球脊髄性筋萎縮症	6人
・アミロイドーシス	7人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	50人
・後縦靭帯骨化症	50人	・肥大型心筋症	50人
・ハンチントン病	3人	・拘束型心筋症	1人
・モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症)	202人	・ミトコンドリア病	19人
・ウェゲナー肉芽腫症	3人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	1人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	234人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	11人	・黄色靭帯骨化症	2人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	1人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、AD H分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング 病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	388人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療の提供の実績

#### 5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・インプラント義歯	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

#### 6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	症例検討会により異なるが、週1回もしくは月に1回程度開催している。なお、平均で月に11件程度開催している。
部 検 の 状 況	部検症例数 45例 / 部検率 6.3%

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
※別紙①参照				補委
				補委
				補委
				補委
				補委
				補委
				補委
				補委
				補委
				補委
				補委

計309

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
※別紙②参照			

計352

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)
- 2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第11)

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
先端融合領域イノベーション創出拠点形成「再生医療本格化のための最先端技術融合拠点」	岡野 光夫	先端生命医科学研究所	679,120,700	補委 (独)科学技術振興機構
再生医療産業化へ向けたシステムインテグレーションー臓器ファクトリーの創生ー	岡野 光夫	先端生命医科学研究所	370,120,000	補委 内閣府/JSPS
iPS細胞等の臨床研究安全基盤整備支援事業	大和 雅之	先端生命医科学研究所	162,000,000	補委 厚生労働省
再生医療本格化のための集学的教育研究拠点	大和 雅之	先端生命医科学研究所 (医学研究科先端生命医科学系専攻)	139,651,000	補委 文部科学省
線虫欠失変異体の収集・保存・提供	三谷 昌平	第二生理学	89,595,000	補委 文部科学省
小児・若年期における携帯電話端末使用と健康に関する疫学調査	山口 直人	衛生学公衆衛生学(2)	52,673,935	補委 総務省
自動懸濁培養装置によるiPS細胞の培養評価	松浦 勝久	先端生命医科学研究所	52,416,000	補委 経済産業省
テニユアトラック普及・定着事業機関選抜型	宮崎 俊一	医学部	44,437,050	補委 (独)科学技術振興機構
ナノバイオテクノロジーが先導する診断・治療イノベーション	伊関 洋	先端生命医科学研究所	41,241,000	補委 内閣府/JSPS
異種生体情報を統合表示する術中言語機能モニタリングシステム(IEMAS)の実用	田村 学	先端生命医科学研究所	36,583,030	補委 経済産業省
リサーチ・アドミニストレーターを育成・確保するシステムの整備/専門分野強化/リサーチ・アドミニストレーションシステムの整備	村垣 善浩	先端生命医科学研究所 /研究支援部	34,201,600	補委 文部科学省
炎症の慢性化機構の解明と制御	中村 佐千枝	薬理学	32,500,000	補委 (独)科学技術振興機構
周産期医療に関わる専門的スタッフの養成/男女共同参画型NICU人材養成プログラム	楠田 聡	母子総合医療センター	31,420,000	補委 文部科学省
都市型がん医療連携を担う人材の実践的教育	林 和彦	化学療法・緩和ケア科	30,773,000	補委 文部科学省
γδ型T細胞を標的とした癌免疫療法の開発(臨床試験の実施とデータ解析及び効果予測マーカー探索)	小林 博人	泌尿器科	15,000,000	補委 文部科学省
テニユアトラック普及・定着事業個人選抜型	宮崎 俊一	医学部	15,000,000	補委 文部科学省
集束超音波治療に関する国際標準化	村垣 善浩	先端生命医科学研究所	13,252,161	補委 経済産業省
大学病院連携型高度医療人養成推進事業・南関東東京高度医療人養成ネットワーク		病院各部署	12,990,000	補委 文部科学省



疾患iPS細胞を用いた大脳皮質構造形成メカニズムの解明/iPS細胞と生命機能	下島 圭子	統合医科学研究所	12,896,000	補委	(独)科学技術振興機構
細胞・動物実験による材料評価とナノバイオ医学応用に向けた基盤研究	岡野 光夫	先端生命医科学研究所	12,100,000	補委	(独)物質・材料研究機構
国際基準評価で質保証される実践臨床実習	宮崎 俊一	医学教育学	11,070,000	補委	文部科学省
骨・筋肉関連疾患における遺伝情報に応じた個別化医療の実現	山中 寿	膠原病リウマチ痛風センター	9,371,000	補委	(独)科学技術振興機構
末梢神経損傷によって誘導される上位中枢神経回路の改編と動作原理/脳情報の解読と制御	宮田 麻理子	第一生理学	8,060,000	補委	(独)科学技術振興機構
国際基準に対応した医学教育認証制度の確立	宮崎 俊一	医学部	7,098,000	補委	文部科学省
脳神経回路の形成・動作原理の解明と制御技術の創出	村垣 善浩	先端生命医科学研究所	5,200,000	補委	(独)科学技術振興機構
国際標準共同研究開発事業:光線力学療法の国際標準化フィジビリティスタディ	伊関 洋	先端生命医科学研究所	3,481,120	補委	経済産業省
現地国事情に適した高品位透析治療を達成する透析水清浄化システムの研究開発・実証	峰島 三千男	臨床工学科	3,406,000	補委	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構
遺伝子型検査を用いた薬物療法の個別適正化	齋藤 加代子	遺伝子医療センター	3,400,000	補委	文部科学省
肝吸虫感染による胆道癌の制御を目指す研究	山本 雅一	消化器外科	2,200,000	補委	(独)科学技術振興機構
「iPS細胞を用いた角膜再生治療法の開発」(iPS細胞由来細胞シート作製に用いる温度応答性培養皿の最適化と供給)	大和 雅之	先端生命医科学研究所	1,900,000	補委	(独)科学技術振興機構
自己細胞を用いることなく、自己組織からなる血管を再生させる生体吸収性人工血管in situ tissue engineering vasculature(iTEV)の臨床応用に向けた研究	松村 剛毅	心臓血管外科	1,476,800	補委	(独)科学技術振興機構
癌細胞の転移を制御する内因性リガンドと病原体センサーの役割	丸 義朗	薬理学	28,340,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
肝臓等複雑化組織の構築と機能解明	大和 雅之	先端生命医科学研究所	22,100,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
家族性膵臓がんの原因遺伝子の解明	古川 徹	統合医科学研究所	11,700,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
組織工学を基盤とした自己細胞による血友病治療の創出	大橋 一夫	先端生命医科学研究所	9,350,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
上皮・実質・内皮幹細胞のエピジェネティック分化制御による革新的な三次元的角膜の再生	三村 達哉	東医療センター眼科	8,320,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
抗CCP抗体陰性関節リウマチ患者に特異的な新規自己抗体の探索	桃原 茂樹	膠原病リウマチ痛風センター	7,540,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
胆道系悪性腫瘍の糖鎖分子マーカーの開発と新しいコンビネーション診断系の確立	山本 雅一	消化器外科	7,530,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業

小・中学生の命に関する意識の時代変化と精神保健教育に関する研究	田中 美恵子	看護学部 (精神看護学)	6,370,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
細胞を要さない再生血管用素材の開発とその適応拡大、および臨床応用	松村 剛毅	心臓血管外科	5,850,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
疾患患者由来iPS細胞の神経系分化誘導による中枢神経発達障害の病態解析	山本 俊至	統合医科学研究所	5,460,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
糸球体上皮細胞の加齢におけるATP6AP2/(プロ)レニン受容体の機能と標的治療	市原 淳弘	内分泌内科	5,330,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
細胞内品質管理ネットワークにおけるmRNA—小胞体間での品質管理連携機構の解析	榊 建二郎	第二生理学	4,550,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
細胞間RNA干渉伝播のメカニズムの解析	三谷 昌平	第二生理学	3,900,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
蛋白結合尿毒素を高効率に除去する新規血液浄化システムの開発	山本 健一郎	臨床工学科	3,380,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
連続波光源を用いた量子計量学の検証実験	辻野 賢治	物理学	3,380,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
初期エンドソームのダイナミクスとシグナル伝達制御	田邊 賢司	総合研究所	3,010,740	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
動脈管酸素感受機構におけるシグナル伝達のプロテオミクス	中西 敏雄	循環器小児科	2,990,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
早老症(ウエルナー症候群)における炎症老化の解析	後藤 眞	東医療センター 整形外科	2,860,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
胎仔の発達に伴う動脈管と肺動脈に発現する遺伝子の網羅的包括的研究	羽山 恵美子	循環器小児科	2,860,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
医学会分科会認定修練施設の子育・勤務支援策調査と女性医師が継続就労できる職場選択	上塚 芳郎	医療・病院管理学	2,730,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
後障害なき生存を目指して～新生児期肺障害モデルにおける肺胞微小循環系の再生の試み	中西 秀彦	母子総合医療センター	2,730,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
生体臓器ドナー候補者の「自発的意思」を確認するためのガイドラインの作成	西村 勝治	神経精神科	2,730,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
胆道癌幹細胞を標的とした癌ペプチドワクチン療法の開発	有賀 淳	先端生命医科学研究所	2,730,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
補助人工心臓装着患者のQOLを改善する心臓リハビリプログラムの作成と予後評価	上野 敦子	循環器内科	2,600,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
宿主由来ATPを悪用したマラリア原虫の赤血球侵入戦略の解明—治療を目指して—	越野 一朗	生化学	2,600,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
糸球体内皮細胞に発現するカベオラのアルブミン透過性に関する研究	森山 能仁	腎臓内科	2,600,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
メトトレキサートに対する薬剤反応性遺伝子の同定	猪狩 勝則	膠原病リウマチ痛風センター	2,470,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
次世代シーケンサーを用いた多発性嚢胞腎の新しい遺伝子診断法の確立	望月 俊雄	腎臓内科	2,470,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業

敗血症に伴う多臓器不全に対する内皮細胞保護療法	磯谷 栄二	東医療センター 救急医療科	2,440,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
介入効果の実証を通じた成人教育理論に基づく遠隔教育法の確立	吉岡 俊正	医学教育学	2,340,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
脳動脈瘤家系のパーソナルゲノムの全塩基配列決定:特にゲノム構造多型の解析	糟谷 英俊	東医療センター 脳神経外科	2,340,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
血液型不適合移植後に認める血液型抗原キメラについての解析	石田 英樹	泌尿器科	2,340,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
ミューテーターマラリア原虫のゲノムワイド変異解析:分子疫学的・実験的研究	本間 一	国際環境・熱帯医学	2,340,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
プラズマによる細胞/組織の活性化・改質及び再生医療への応用展開	金井 孝夫	実験動物中央施設	2,340,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
地域で生活する神経筋疾患患者と家族への多職種協働緩和マネジメントプログラムの構築	伊藤 景一	看護学部 (地域看護学)	2,210,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
小児期肺動脈性肺高血圧症の発症に関わる新しい伝達経路の解明	杉山 央	循環器小児科	2,210,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
慢性酸化ストレスによる中枢ミネラルコルチコイド受容体の非ゲノム作用への影響	森 典子	内分泌内科	2,118,005	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
ラフトを標的とした新規の広スペクトル抗感染薬としてのリドカインの効果の検討	高桑 雄一	生化学	2,080,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
Toll様受容体を介した肝特異的転移前微小環境の構築	出口 敦子	薬理学	2,080,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
新規複合的アプローチによる腎細胞癌に対する $\gamma$ $\delta$ 型T細胞傷害活性増強効果の検討	入部 雄司	輸血・細胞プロセッシング科	2,080,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
代謝型グルタミン酸受容体を介したシュワン細胞の分化調節機構	齋藤 文典	解剖学	2,080,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
カプセル型内視鏡を体外から駆動する共鳴駆動型超音波モータの開発	岡本 淳	先端生命医科学研究所	2,080,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
神経損傷後の視床神経回路改編と視床細胞活動の関係性—ウイルスベクターによる解析—	南雲 康行	第一生理学	2,080,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
片側嗅内野傷害後の自然回復に関わる、嗅内野—海馬体再神経支配の形態学的解析	本多 祥子	解剖学	1,950,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
家族性脳動脈瘤のエクソーム解析による疾患遺伝子の同定	米山 琢	脳神経外科	1,950,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
歯髄を細胞ソースとした末梢神経再生	佐々木 亮	歯科口腔外科	1,950,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
インテリジェントバイオインターフェイスによる選択的細胞接着制御と細胞分離	長瀬 健一	先端生命医科学研究所	1,950,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
心臓大血管形成における広域器官形成ネットワークの概念と組織構築モデルの確立	富田 幸子	循環器小児科	1,950,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
「聴く」ことに焦点をあてた神経難病患者のための看護継続教育プログラムの検証	原 三紀子	看護学部 (成人看護学)	1,920,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業

多発性骨髄腫の接着分子を介した難治性の分子機構の解明	今井 陽一	血液内科	1,911,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
ダイレクトRNAシーケンスとメカノセンサーを用いた糖代謝関連転写因子の機能解析	土谷 まり子	成人医学センター	1,820,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
急性冠症候群発症に関わるPSGL-1陽性CD4T細胞の責任冠動脈における役割	佐藤 加代子	循環器内科	1,805,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
勤務医のタイムスタディによる客観的勤務実態解析指標の開発	野原 理子	衛生学公衆衛生学(一)	1,760,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
GPCR信号伝達経路を標的とする新規腫瘍分子診療法の開発	古川 徹	統合医科学研究所	1,690,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
癌の転移におけるC1Dの役割解明と創薬展開	瀧田 守親	薬理学	1,690,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
ロボット工学とリハ医学の融合ー超小型計測センサと歩行ロボットのリハ医学への応用	猪飼 哲夫	リハビリテーション科	1,680,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
慢性閉塞性肺疾患の発症機序の解明	青柴 和徹	呼吸器内科	1,647,278	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
女性医師の継続就労支援:医学会分科会と大学病院の調査研究から成功事例に学ぶ	石塚 尚子	成人医学センター	1,560,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
正常血管再生療法は新しい癌治療戦略になり得るか?	江崎 太一	解剖学・発生生物学	1,560,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
グリア細胞を介した浸透圧制御の分子的基盤の解明	中台 枝里子	第二生理学	1,560,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
乳房再建術における患者のQOL向上と医師の安心を支援する術野重量デバイスの開発	此枝 央人	形成外科	1,560,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
地域中小医療機関間の医療安全知財バンクおよび教育システムの構築のための研究	奥津 康祐	医療・病院管理学	1,560,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
双極性障害におけるセロトニントランスポーターのエピジェネティック制御	菅原 裕子	神経精神科	1,560,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
線虫をモデルとした重金属ストレス感知システムの同定	藤木 恒太	衛生学公衆衛生学(一)	1,560,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
関節リウマチの機能障害進行と関連する遺伝子の同定	越智 健介	膠原病リウマチ痛風センター	1,560,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
臓器移植を受ける子どもの支援プログラム開発に関する研究ー主体的意思決定から自律へ	日沼 千尋	看護学部 (小児看護学)	1,430,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
神経損傷後の中枢神経回路の改編を制御する神経活動依存的機構の解析	宮田 麻理子	第一生理学	1,430,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
移植細胞シートと宿主を結ぶ架橋血管の内皮連結に周皮細胞が果たす機能的役割の解明	森川 俊一	解剖学・発生生物学	1,430,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
自己組織で内皮化された人工血管、再生小口径動脈の臨床応用	斎藤 聡	心臓血管外科	1,430,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
機能画像を融合した日本人脳回脳溝図譜の臨床応用開発	田村 学	先端生命医科学研究所	1,430,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業

エピジェネティクス解析に基づいた自己結膜組織幹細胞移植の開発	三村 達哉	東医療センター 眼科	1,430,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
一次線毛の短縮とそれを介した細胞周期制御に関わる分子機序の解明	斎藤 将樹	生化学	1,430,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
低体温症が引き起こす障害メカニズムの遺伝子発現プロファイリング	金子 朋未	法医学	1,430,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
未破裂脳動脈瘤による血管内手術患者の不確かさ評価尺度の開発と信頼性・妥当性の検討	益田 美津美	看護学部(成人看護学)	1,430,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
腎移植患者におけるテーラーメイド免疫抑制のモニタリング	水谷 一夫	東医療センター 泌尿器科	1,407,500	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
呼吸器線維芽細胞におけるコリントランスポーターの同定とその機能解析	野中 学	耳鼻咽喉科	1,340,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
インスリンシグナルによる小胞体ストレス応答の修飾機構の解明	稲毛田 清	衛生学公衆衛生学(一)	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
急性肺傷害の肺保護療法による改善機序の研究:呼吸仕事量解析と微小循環を指標として	西山 圭子	東医療センター 麻酔科	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
エキソソーム熱ショック蛋白質のToll様受容体を介する慢性骨髄性白血病発癌制御	塚原 富士子	薬理学	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
ギャップ結合による洞結節パリティ保証機構の解明	西井 明子	循環器内科	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
長時間作用性β2刺激薬による気道粘液分泌亢進と気道クリアランス傷害の分子病態	玉置 淳	呼吸器内科	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
糖尿病性心筋症の機能・形態画像による病態解明と治療効果に関する研究	百瀬 満	画像診断・核医学科	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
COPDからの肺がん早期発見の試みと発症メカニズムの解析	関根 康雄	八千代医療センター 呼吸器外科	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
次世代高速シーケンサーを用いたエクソーム塩基配列決定による家族性もやもや病の解析	恩田 英明	東医療センター 脳神経外科	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
在宅睡眠時ナビゲーション透析システムの開発	峰島 三千男	臨床工学科	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
心筋血流評価における320列CTとN-13アンモニアPET/CTの比較検討	近藤 千里	画像診断・核医学科	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
看護技術がもたらす気持ちよさの解明:温罨法の効果検証から尺度開発へ	加藤 京里	看護学部(基礎看護学)	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
二本鎖RNAの細胞間移動を制御する分子メカニズムの解明	今江 理恵子	第二生理学	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
前向き調査による糖尿病網膜症関連遺伝子の網膜症、黄斑症の進展に及ぼす効果の検討	中村 新子	糖尿病センター	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
パプアニューギニアにおけるマラリア薬剤耐性ダイナミズムの集団遺伝学的解明	塚原 高広	国際環境・熱帯医学	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
ミューラー細胞の増殖と神経再生を制御する分子的基盤の解明	藤枝 弘樹	解剖学	1,170,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業

チロシンホスファターゼによる新しい細胞死の制御機構	有村 裕	微生物学免疫学	1,170,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
学習行動モデルに基づく医師に必要な能力の獲得原理の解明	菅沼 太陽	医学教育学	1,170,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
関節リウマチにおけるSDF-1による関節破壊機序解明	神戸 克明	東医療センター 整形外科	1,170,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
3つの骨格型に分類した日本人成人の顔面の軟組織厚および下顔面の形態の推定法の確立	宇都野 創	法医学	1,170,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
TSLPとTh2細胞の協調的な働きによるアトピー性皮膚炎の病態形成機構	大森 深雪	微生物学免疫学	1,170,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
腫瘍血管は消化管腫瘍の新たな診断基準となり得るか?	北原 秀治	微生物学免疫学	1,170,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
大脳皮質の神経活動による視座の発達期神経回路形成の制御	鳴島 円	第一生理学	1,170,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
ゼブラフィッシュ個体を用いた小胞体ストレス応答解析の環境毒性学への展開	菰池 勇太	衛生学公衆衛生学(一)	1,170,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
初期エンドソームにおける脂質膜ダイナミクスの分子機構	田邊 賢司	総合研究所	1,170,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
診療関連死発生時の医療者の対応意識に与える諸要因に関する研究	中島 範宏	医療・病院管理学	1,170,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
先天性心疾患における血小板活性化の機序、特に内皮機能と遺伝要因の関与について	清水 美妃子	循環器小児科	1,170,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
RI標識抗HIF-1抗体を用いたラット急性心筋梗塞のイメージングに関する研究	福島 賢慈	画像診断・核医学科	1,170,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
心不全患者のヘルスリテラシーを活用した自己管理向上プログラムの開発	松岡 志帆	看護学部 (成人看護学)	1,170,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
術後せん妄発症予測スケールの妥当性の検証	原沢 のぞみ	看護学部 (老年看護学)	1,170,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
心臓予定領域の細胞系譜解析によるバイオベースメーカー創出へのアプローチ	浅井 理恵子	循環器小児科	1,100,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
iPS細胞を利用した遺伝性血液疾患の遺伝子治療法開発	菅野 仁	輸血・細胞プロセッシング科	1,080,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
糖鎖プロファイリングによる胆道系悪性腫瘍の分子マーカーの探索	山本 雅一	消化器外科	1,060,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
糖尿病のアウトカム研究に適したデータマイニングアルゴリズムの開発	佐倉 宏	東医療センター 内科	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
神経調節性失神におけるアドレナリン動態の検討	佐藤 恭子	東医療センター 内科	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
高精細融合画像を用いた肝動注化学塞栓療法における術中効果判定システムの開発	田嶋 強	画像診断・核医学科	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
チーム医療におけるストレスマネジメントケアシステムの構築と評価	金子 真理子	看護学部 (成人看護学)	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業

転移性肺がんにおける酸化LDL受容体とTLR4シグナリングのクロストーク	富田 毅	薬理学	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
体腔傷害における反応性中皮細胞の機能解析と病態診断および再生治療への応用	本田 一穂	第二病理学	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
体腔傷害における反応性中皮細胞の機能解析と病態診断および再生治療への応用	春田 郁子	微生物学免疫学	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
中脳—皮質ドパミンシステムによる前頭前野侵害受容ニューロン活動の修飾	川上 順子	第一生理学	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
三次元平均顔画像を用いた脳血管障害患者の顔印象による神経看護アセスメント法の確立	伊藤 景一	看護学部 (地域看護学)	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
脳動脈の3次元的病態解析—脳血管インターベンション世代が求める法医鑑定法の確立—	呂 彩子	法医学	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
難治性疼痛へのガンマナイフ照射による鎮痛効果発現メカニズムの解析	矢ヶ崎 有希	第一生理学	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
成人医療へ移行する先天性心疾患患者に対する教育支援ツールの開発とその評価	落合 亮太	看護学部 (成人看護学)	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
ゲノムコピー数異常が発達障害を来たすメカニズムの解明	下島 圭子	統合医科学研究所	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
地域医療福祉職と協働ですすめる病棟看護師への退院支援教育プログラムの実践と効果	坂井 志麻	看護学部 (老年看護学)	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
不安の看護の構造化と「不安の看護教育プログラム」の開発	嵐 弘美	看護学部 (精神看護学)	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
ステークホルダー視点に基づく医療オペレーションズ・マネジメントと国際ベンチマーク	鈴木 聡	臨床工学科	1,040,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
生体内超音波ビーム計測及び制御法を用いた低侵襲超音波診断治療統合システム	村垣 善浩	先端生命医科学研究所	1,001,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
バイオリアクター技術と生体吸収性ポリマー、自己細胞による心臓人工弁の作成	小沼 武司	心臓血管外科	1,000,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
肝内胆管癌の悪性挙動を制御する糖鎖分子の探索と新しい分子標的治療への応用	有泉 俊一	消化器外科	960,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
テロメラーゼを標的としたマイクロRNAによる白血球幹細胞薬剤耐性の克服	山田 修	総合研究所	910,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
マラリア迅速診断検査キット導入に伴う医療者の行動変容プロセス	塚原 高広	国際環境・熱帯医学	910,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
エラスターゼ誘起性杯細胞化生モデルを用いたCOPD過分泌治療法の開発	近藤 光子	呼吸器内科	910,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
孤発性筋萎縮性側索硬化症の病態機序の解明	佐々木 彰一	神経内科	910,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
地域在住女性に対する尿失禁予防・改善にむけた包括的プログラムの構築に関する研究	中田 晴美	看護学部 (地域看護学)	910,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
大腿骨近位部骨折の費用および効果に関連している看護援助	近藤 暁子	看護学部 (成人看護学)	896,446	補委	文部科学省 科学研究費助成事業

ゲノム解析情報に基づいた糖尿病発症機序の解明	岩崎 直子	糖尿病センター	890,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
SFジャンルに見る再生医療を中心とした生命科学の社会受容の研究	八代 嘉美	先端生命医科学研究所	800,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
局所的酸素勾配制御による幹細胞分化メカニズム解明に関する研究	太田 裕貴	先端生命医科学研究所	800,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
非侵襲センシングによる細胞シート結合度評価	田中 信行	先端生命医科学研究所	800,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
けいれん後の海馬神経細胞傷害の制御メカニズムにおけるミクログリアの役割	竹宮 孝子	総合研究所	780,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
ジストニアにおける大脳皮質基底核領域の包括的病態解明と脳深部刺激治療戦略	平 孝臣	脳神経外科	780,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
小児思春期に腎移植を受けた患児と家族への心理教育に基づく支援に関する研究	井上 敦子	神経精神科	780,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
リンパ管再生機序の解明と再生誘導への応用	清水 一彦	解剖学・発生生物学	780,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
上行結腸穿孔敗血症モデルにおける転写因子エヌエフカップバーとアラキドン酸の役割	虻川 有香子	麻酔科	780,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
細胞増殖因子を同定化した次世代型温度応答性培養皿の開発	有坂 慶紀	先端生命医科学研究所	700,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
末梢血ガンマ・デルタ型T細胞の及ぼす腎癌予後への影響	小林 博人	泌尿器科	650,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
気管チューブケア管理を提言できる新規システムの構築	森岡 宣伊	麻酔科	650,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
助産師の人材確保に向けた要因と助産基礎教育に関する研究	原田 通予	看護学部 (母性看護学)	650,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
前頭葉からのトップダウン・コントロールに関わる脳内ネットワーク機能の解明	田村 学	先端生命医科学研究所	650,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
多職種によるリエゾン精神医療チーム内および一般科との間の連携・協働のあり方の検討	山内 典子	看護部	624,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
超伝導バルクマグネットによる小型NMR(MRI)の開発	村垣 善浩	先端生命医科学研究所	600,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
Klothoを標的分子とした腎疾患の治療戦略	土谷 健	腎臓内科	598,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
小児1型糖尿病の遺伝的素因の探索	杉原 茂孝	東医療センター 小児科	520,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
マイクロサージェリー支援マニピュレータの開発	岡本 淳	先端生命医科学研究所	520,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
前頭葉からのトップダウン・コントロールに関わる脳内ネットワーク機能の解明	丸山 隆志	脳神経外科	520,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
大規模医療データの計量分析及び政策評価に関する研究	近藤 暁子	看護学部 (成人看護学)	455,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業



痛風発症ならびに尿酸降下薬の薬理効果を規定する分子機構の探索と臨床応用	浦野 和子	膠原病リウマチ痛風センター	390,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
医学・医療教育指導者の育成システム構築に関する研究	吉岡 俊正	医学教育学	390,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
総括	大和 雅之	先端生命医科学研究所	260,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
マイクロサージェリー支援マニピュレータの開発	伊関 洋	先端生命医科学研究所	260,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
ステークホルダー視点に基づく医療オペレーションズ・マネジメントと国際ベンチマーク	秋葉 隆	血液浄化療法科	260,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
臨地実習適正化のための看護系大学共用試験CBTの実用化と教育カリキュラムへの導入	水野 敏子	看護学部 (老年看護学)	260,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
飲酒運転対策の最適な制度設計をめざして—その学際的研究	木林 和彦	法医学	260,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
子どもと大人の絆を深める心理教育プログラムCAREの実践と効果研究	加茂 登志子	女性生涯健康センター	260,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
自己治癒能力を引き出す無細胞化組織実用化のための総合的基礎研究	加藤 義治	整形外科	195,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
自己治癒能力を引き出す無細胞化組織実用化のための総合的基礎研究	伊藤 匡史	整形外科	195,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
前頭葉からのトップダウン・コントロールに関わる脳内ネットワーク機能の解明	川俣 貴一	八千代医療センター 脳神経外科	130,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
育児支援における看護職の役割-日・米・フィンランド3カ国の比較-	近藤 暁子	看護学部(成人看護学)	130,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
肝内胆管癌を標的とするハイブリッドペプチドによる新しいバイオ療法の研究開発	山本 雅一	消化器外科	130,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
動脈老化と動脈中膜変性疾患(大動脈解離、脳動脈瘤、脳動脈解離)のプロテオーム解析	呂 彩子	法医学	130,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
高密度情報誘導手術環境を支援する手術工程解析法と評価システムの開発	鈴木 孝司	先端生命医科学研究所	130,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
高密度情報誘導手術環境を支援する手術工程解析法と評価システムの開発	村垣 善浩	先端生命医科学研究所	130,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
モデル選択法による統計的推論へのデータ前処理組み込みに関する研究	清水 悟	総合研究所	130,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
支払意思と財源規模を整合させる公的保険の収載基準の理論構築に関する研究	上塚 芳郎	医療・病院管理学	130,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
視細胞・網膜色素上皮細胞機能の定量解析による加齢黄斑変性発症機序の解明	飯田 知弘	眼科	118,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
ダイナミンファミリー分子の多機能性と統合的制御の機構	田邊 賢司	総合研究所	104,347	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
糖尿病高齢者の認知機能低下の予防法の確立	大塚 邦明	東医療センター内科	65,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業

統合失調症と感情障害の中間型に対する疫学調査	坂元 薫	神経精神科	65,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
胃瘦からの半固形経管栄養法の安全で簡便な看護技術の開発	水野 敏子	看護学部 (老年看護学)	65,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
胃瘦からの半固形経管栄養法の安全で簡便な看護技術の開発	坂井 志麻	看護学部 (老年看護学)	65,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
小型遠心ポンプを用いた可搬型除水システムの開発	山本 健一郎	臨床工学科	65,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
小型遠心ポンプを用いた可搬型除水システムの開発	高木 耕一郎	東医療センター産婦人科	65,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
周産期医療の質と安全の向上のための研究	楠田 聡	母子総合医療センター	50,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
ゲノム網羅的関連解析の大規模メタ解析を基盤としたcommon diseaseテラーメード医療実現化に関する研究	桃原 茂樹	膠原病リウマチ痛風センター	37,050,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
脊髄性筋萎縮症の臨床実態の分析、遺伝子解析、治療法開発の研究	齋藤 加代子	遺伝子医療センター	25,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究	大和 雅之	先端生命医科学研究所	20,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
全ゲノムエクソン配列解析法による先天性内分泌疾患の分子基盤の解明	古川 徹	統合医科学研究所	15,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
悪性脳腫瘍に対する患者に対するME2906PDT及びPNL6405CNSによる光線力学的療法に関する臨床試験	伊関 洋	先端生命医科学研究所	13,110,000	補委	治験推進研究事業
1p36欠失症候群の実態把握と合併症診療ガイドライン作成	山本 俊至	統合医科学研究所	9,100,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
外国人患者の受け入れに関する医療機関の整備に関する研究	遠藤 弘良	国際環境・熱帯医学	3,200,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
遺伝性貧血の病態の解明と診断法の確立に関する研究	菅野 仁	輸血・細胞プロセッシング科	3,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
C型肝炎を含む代謝関連肝がんの病態解明および治療法の開発等に関する研究	橋本 悦子	消化器内科	3,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
母子保健事業の効果的実施のための妊婦健診、乳幼児健診データの利活用に関する研究	松田 義雄	母子総合医療センター	3,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
国民に役立つ情報提供のためのがん情報データベースや医療機関データベースの質の向上に関する研究	山口 直人	衛生学公衆衛生学(2)	3,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
エピジェネティクス解析に基づいた網膜硝子体疾患に対する病態解明と発症予防および治療法の開発	三村 達哉	東医療センター眼科	2,862,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
進行・再発肺癌に対する新規エピソードペプチドカクテル療法と標準化学療法の併用効果を検討する多施設共同第I/II相臨床試験	有賀 淳	先端生命医科学研究所	2,500,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金

希少性難治性疾患患者に関する向上及び患者支援のあり方に関する研究	齋藤 加代子	遺伝子医療センター	2,200,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
神経変性疾患に関する調査研究	齋藤 加代子	遺伝子医療センター	2,100,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
アフリカおよびアジアにおける保健システム強化と住民の連携によるマラリア制圧に関する研究	塚原 高広	国際環境・熱帯医学	2,000,000	補委	国際医療研究開発費
HIV感染症及びその合併症の課題を克服する研究	秋葉 隆	血液浄化療法科	2,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
視覚系の希少難治性疾患群に関する症例データベース構築	飯田 知弘	眼科	2,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
がん治療のための革新的新技術の開発及び臨床応用に関する総合的な研究	伊関 洋	先端生命医科学研究所	2,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
希少難治性てんかんに関する調査	小國 弘量	小児科	2,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
大規模災害や犯罪被害者等による精神疾患の実態把握と対応ガイドラインの作成・評価に関する研究	加茂 登志子	女性生涯健康センター	2,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
遺伝性不整脈疾患の遺伝子基盤に基づいた病態解明と診断・治療法の開発に関する研究	萩原 誠久	循環器内科	2,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
関節リウマチに対する生物学的製剤の作用機序、投与方法、治療効果等に関する研究	山中 寿	膠原病リウマチ痛風センター	2,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
血友病とその治療に伴う合併症の克服に関する研究	大橋 一夫	先端生命医科学研究所	1,800,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
我が国における関節リウマチ治療の標準化に関する多層的研究	山中 寿	膠原病リウマチ痛風センター	1,800,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
新しい新生児代謝スクリーニング時代に適した先天代謝異常症の診断基準作成と治療ガイドラインの作成および新たな薬剤開発	小國 弘量	小児科	1,700,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
関節リウマチの関節破壊機序の解明と関節破壊「ゼロ」を目指す治療法確立に関する研究	山中 寿	膠原病リウマチ痛風センター	1,600,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
遺伝子発現プロファイルによる神経膠腫悪性度診断法の多施設検証試験	村垣 善浩	先端生命医科学研究所	1,500,000	補委	がん研究開発費
ゲノム情報・遺伝子機能に基づく循環器疾患の病態理解と創薬を目指した基盤構築に関する研究	鎌谷 直之	膠原病リウマチ痛風センター	1,500,000	補委	循環器研究開発費
循環器病における再生医療の開発に関する基礎的研究	大和 雅之	先端生命医科学研究所	1,500,000	補委	循環器研究開発費
ライゾーム病(ファブリ病含む)に関する調査研究	大澤 真木子	小児科	1,500,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
HTLV-I 母子感染予防に関する研究:HTLV-I 抗体陽性妊婦からの出生児コホート研究	楠田 聡	母子総合医療センター	1,500,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
HTLV-I 母子感染予防に関する研究:HTLV-I 抗体陽性妊婦からの出生児コホート研究	高村 悦子	眼科	1,500,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
間脳下垂体機能障害に関する調査研究	肥塚 直美	内分泌内科	1,500,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金

自己免疫疾患に関する調査研究	川口 鎮司	膠原病リウマチ痛風センター	1,400,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
混合性結合組織病の病態解明、 早期診断と治療法の確立に関する研究	川口 鎮司	膠原病リウマチ痛風センター	1,400,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
早期再分極(earlyrepolarization) 症候群の病態と遺伝基盤、長期予 後に関する研究	萩原 誠久	循環器内科	1,300,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
筋ジストロフィーの治験拠点整備、 包括的診療ガイドラインの研究	大澤 真木子	小児科	1,200,000	補委	精神・神経疾患研究 開発費
MODY患者由来のiPS細胞を用いた 糖尿病の発症機序ならびに病 態の解明	岩崎 直子	糖尿病センター	1,200,000	補委	国際医療研究開発 費
重症新生児のアウトカム改善に関 する多施設共同研究	楠田 聡	母子総合医療センター	1,100,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
術中MRIを用いた新規外科治療 法の開発	伊関 洋	先端生命医科学研究所	1,000,000	補委	がん研究開発費
筋ジストロフィーおよび関連疾患 の診断・治療開発を目指した基盤 研究	斎藤 加代子	遺伝子医療センター	1,000,000	補委	精神・神経疾患研究 開発費
血栓症発症抑制を目的とした抗血 小板薬の薬効評価法ならびに血 栓症を高頻度に合併する疾患群 の臨床診断法の確立を目指した 病院・研究所共同研究	内山 真一郎	神経内科	1,000,000	補委	循環器研究開発費
我が国における関節リウマチ治療 の標準化に関する多層的な研究	鎌谷 直之	膠原病リウマチ痛風センター	1,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
強皮症における病因解明と根治 的治療法の開発	川口 鎮司	膠原病リウマチ痛風センター	1,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
強皮症における病因解明と根治 的治療法の開発	小竹 茂	膠原病リウマチ痛風センター	1,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
希少性難治性疾患－神経・筋難 病疾患の進行抑制治療効果を得 るための新たな医療機器、生体電 位等で随意コントロールされた下 肢装着型補助ロボット(HAL- NH01)に関する医師主導治験の 実施研究	斎藤 加代子	遺伝子医療センター	1,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
我が国における関節リウマチ治療 の標準化に関する多層的な研究	瀬戸 洋平	膠原病リウマチ痛風センター	1,000,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
アルコールを含めた物質依存に対 する病態解明及び心理社会的治 療法の開発に関する研究	石郷岡 純	神経精神科	900,000	補委	精神・神経疾患研究 開発費
わが国における飲酒の実態把握 およびアルコールに関連する生活 習慣病とその対策に関する総合 的研究	橋本 悦子	神経精神科	900,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
免疫性神経疾患に関する調査研 究	清水 優子	神経内科	850,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
周術期3D経食道心エコーの有用 性および専門医育成の検討	野村 実	麻酔科	800,000	補委	循環器研究開発費
予防接種に関するワクチンの有効 性・安全性等についての分析疫学 研究	小島原 典子	衛生学公衆衛生学(2)	800,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金

呼吸不全に関する調査研究	玉置 淳	呼吸器内科	800,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
大規模災害や犯罪被害者等による精神疾患の実態把握と対応ガイドラインの作成・評価に関する研究	石郷岡 純	神経精神科	750,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
造血細胞移植における肝中心静脈閉塞症(VOD)に対する本邦未承認薬defibrotideの国内導入のための研究:第I相および第II相試験(医師主導治験)	木村 利美	薬剤部	700,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
在宅がん患者・家族を支える医療・福祉の連携向上のためのシステム構築に関する研究	山口 直人	衛生学公衆衛生学(2)	700,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
遺伝学的手法における診断の効果的な実施体制に関する研究	齋藤 加代子	遺伝子医療センター	650,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
診断未定多発奇形・発達遅滞の実態把握と病因・病態の解明に関する研究	山本 俊至	統合医科学研究所	650,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
希少悪性腫瘍に対する標準的治療確立のための多施設共同試験	村垣 善浩	先端生命医科学研究所	600,000	補委	がん研究開発費
難治性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究	山本 雅一	消化器外科	500,000	補委	がん研究開発費
てんかんの有病率等に関する疫学研究及び診療実態の分析と治療体制の整備に関する研究	小國 弘量	小児科	500,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
日本人2型糖尿病患者における生活習慣介入の長期予後効果並びに死亡率とその危険因子に関する前向き研究	佐藤 麻子	臨床検査科	500,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
難治性膝疾患に関する調査研究	白鳥 敬子	消化器内科	500,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
成人先天性疾患の診療体系の確立に関する研究	中西 敏雄	循環器小児科	500,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
成人先天性疾患の診療体系の確立に関する研究	羽鳥 隆	消化器外科	500,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
多関節障害重賞RA患者に対する総合的関節機能再建治療法の検討と治療ガイドライン確率	桃原 茂樹	膠原病リウマチ痛風センター	500,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
多関節障害重賞RA患者に対する総合的関節機能再建治療法の検討と治療ガイドライン確率	山本 俊至	統合医科学研究所	500,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
治療抵抗性統合失調症に対する治療戦略のためのデータベース構築に関する研究	石郷岡 純	神経精神科	400,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
動脈硬化の多角的評価による脳卒中個別化治療開発に関する研究	内山 真一郎	神経内科	400,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
小児等の特殊患者に対する医薬品の適正使用に関する研究	大澤 真木子	小児科	300,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
睡眠薬の適正使用及び減量・中止のための診療ガイドラインに関する研究	石郷岡 純	神経精神科	200,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
がん登録からみた診療ガイドラインの普及効果に関する研究-診療動向と治療成績の変化	岡本 高宏	内分泌外科	200,000	補委	厚生労働省 科学研究費補助金

インテリジェント高分子を用いた環境負荷を軽減するバイオセパレーションシステムの実用化に向けた検討	長瀬 健一	先端生命医科学研究所	600,000	補委	財団法人熊谷科学技術振興財団
癌転移腫瘍マーカーの診断法の開発	石橋 幸江	薬理学	500,000	補委	財団法人がん研究振興財団
PDA端末を利用する医療技能教育・評価システムの有効性検証	大久保 由美子	医学教育学	1,000,000	補委	公益財団法人カシオ科学振興財団
深部電極を用いた皮膚皮質間誘発電位によるてんかん発作伝播ネットワークの解明	久保田 有一	脳神経外科	1,600,000	補委	公益財団法人てんかん治療研究振興財団
医療安全と手術プロセス標準化のための手術室内多次元情報を用いた手術行程解析とインシデント検出	鈴木 孝司	先端生命医科学研究所	1,500,000	補委	財団法人中島記念国際交流財団
Calcineurinを標的とした多発性骨髄腫の新規治療法の開発	今井 陽一	血液内科	3,000,000	補委	公益財団法人武田科学振興財団
日本人における糖尿病新診断基準の疫学的検証	中神 朋子	糖尿病センター	2,400,000	補委	社団法人糖尿病学会
末梢神経損傷後における視床内求心性繊維およびシナプスの生理学的変化と解剖学的変化とを関連付ける	竹内 雄一	第一生理学	300,000	補委	公益信託成茂神経科学研究助成基金
術中MRIを核とした情報誘導手術における悪性神経膠腫の摘出度と予後に対する検討	村垣 善浩	先端生命医科学研究所	400,000	補委	一般社団法人神緑会
肘部管症候群のメカニズムの解明	越智 健介	膠原病リウマチ痛風センター	500,000	補委	一般社団法人日本手外科学会
RNAと小胞体を結ぶ品質管理連携機構の解明とNMD阻害薬の臨床応用へ向けた提案	榊 建二郎	第二生理学	3,000,000	補委	公益財団法人武田科学振興財団
計算機-生体ハイブリッド神経回路を用いた病態脳における異常な情報伝達機構の解明	竹内 雄一	第一生理学	1,000,000	補委	公益財団法人テルモ科学技術振興財団
αシヌクレイン脱リン酸化酵素の同定と抗パーキンソン薬物スクリーニング系への応用	三谷 昌平	第二生理学	1,000,000	補委	一般財団法人島原科学振興会
EGF受容体によるエンドソームダイナミクスの制御	田邊 賢司	総合研究所	1,000,000	補委	公益財団法人アステラス病態代謝研究会
疾患iPS細胞を用いたCDKL5変異による乳幼児てんかん脳症の病態解析	山本 俊至	統合医科学研究所	1,200,000	補委	財団法人母子健康協会
2型糖尿病感受性遺伝子の病態生理学的研究	三谷 昌平	第二生理学	5,000,000	補委	公益財団法人上原記念生命科学財団
発達期における視床皮質関連の機能的意義	鳴島 円	第一生理学	2,000,000	補委	公益財団法人上原記念生命科学財団
幻肢痛遺伝子治療標的分子としてのGluA2受容体	竹内 雄一	第一生理学	1,000,000	補委	公益財団法人カシオ科学振興財団
感覚神経系の発達機構における神経疾患原因遺伝子の関与	鳴島 円	第一生理学	3,000,000	補委	公益財団法人武田科学振興財団
僧帽弁逆流評価機能付きリングサイザー (EVALuator of MITRAI value: EVAMITRA) の研究・開発	津久井 宏行	心臓血管外科	1,000,000	補委	公益財団法人ライフサイエンス振興財団

Ca <sup>2+</sup> ストア作動性Ca <sup>2+</sup> チャンネルの機能破綻から骨格筋疾患に至る分子機構	原 雄二	統合医科学研究所	1,000,000	補 委	公益財団法人中富健康科学振興財団
血糖コントロールの自己評価、合併症の実態と新規会員に対する前向き調査 - 日本糖尿病協会会員群と非会員群の比較 -	三浦 順之助	糖尿病センター	500,000	補 委	社団法人日本糖尿病協会
日本人における糖尿病新診断基準の疫学的検証	中神 朋子	糖尿病センター	1,130,000	補 委	一般社団法人日本糖尿病学会
骨格筋における形質膜修復機構の分子基盤	原 雄二	統合医科学研究所	1,000,000	補 委	公益財団法人ノバルティス科学振興財団

計 309

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第11)

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 2 論文発表時等の実績

	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
1	日本外科系連合学会誌	切除5年後に播種性骨髄癌を発生した進行胃癌の1例	産形 麻美子	外科
2	日本内分泌学会雑誌	当科で経験した下垂体炎14例のMRI所見と臨床的特徴	村岡 東子	高血圧・内分泌内科
3	Therapeutic Research	レプチン抵抗性肥満ラットにおいてアンジオテンシン受容体阻害が脂肪細胞機能・形態に及ぼす影響	田辺 晶代	高血圧・内分泌内科
4	気管支学	多発結節影を呈し悪性腫瘍を疑った肺放線菌症の1例	吉川 拓磨	呼吸器外科
5	臨床呼吸生理	細胞シートを用いた肺容量減少術に関する実験的検討	神崎 正人	呼吸器外科
6	日本呼吸器学会誌	難治性気胸を繰り返したHermansky-Pudlak syndromeの1例	切土 紗織	呼吸器内科
7	日本呼吸器学会誌	後期高齢者気管支喘息における慢性閉塞性肺疾患合併症例の検討	多賀谷 悦子	呼吸器内科
8	東京女子医科大学雑誌	近赤外線分光装置を用いた維持血液透析患者の骨格筋酸素消費量について:血液透析前後での比較	荒井 純子	腎臓内科
9	日本透析医学会雑誌	血液透析患者におけるankle-brachial blood pressure index(ABI)が生命予後および死因に与える影響	高野 真理	腎臓内科
10	日本透析医学会雑誌	生体腎移植でのHCV抗体陽性レシピエントにおける腎生着率と生存率の検討	田端 秀日朗	腎臓内科
11	医学検査	PETINIA法によるミコフェノール酸血中濃度のEMIT法との比較	石塚 敏	移植免疫研究室
12	神経眼科	麻痺性斜視に対する外眼筋減弱術としてのテノン嚢固定法	園部 愛	眼科
13	頭頸部腫瘍	遊離空腸移植による音声再建 elephant trunk shunt法	野崎 幹弘	形成外科
14	頭頸部腫瘍	遊離腸管移植による咽喉食摘後の食道・音声同時再建	野崎 幹弘	形成外科
15	臨床血液	骨髄非破壊的同種骨髄移植後に長期寛解を維持している中枢神経浸潤を合併した再発Hodgkinリンパ腫	志村 華絵	血液内科
16	臨床血液	POEMS症候群の病変検出における18F-FDG PET/CTの有用性	田中 紀奈	血液内科
17	東京産科婦人科学会誌	四肢末端の皮膚病変に対する治療が誘因と考えられる、帝王切開分娩後に発生した一過性腎性尿崩症の1例	小谷 侑里	産婦人科
18	東京産科婦人科学会誌	羊膜下血腫および胎児発育不全を認めた胎児十二指腸閉鎖の1例	松下 純子	産婦人科
19	東京母性衛生学会誌	切迫早産と常位胎盤早期剥離	深川 富美子	産婦人科
20	東京産科婦人科学会誌	両側卵巣に発生したdysgerminomaの1例	深澤 祐子	産婦人科
21	東京産科婦人科学会誌	選択的帝王切開術後に羊水塞栓症による大量出血・DICが疑われた1例	菅野 俊幸	産婦人科



	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
22	日本受精着床学会雑誌	多嚢胞性卵巣症候群の排卵誘発における塩酸メトホルミン1500mg/day増量投与の有効性の検討	石川 聖子	産婦人科
23	日本受精着床学会雑誌	クエン酸クロミフェンによる排卵誘発により心嚢液貯留と心タンポナーデを来した1例	石川 聖子	産婦人科
24	日本産科婦人科内視鏡学会雑誌	TCR手術2週後の大量性器出血に対しUAEを施行した1例	石谷 健	産婦人科
25	関東連合産科婦人科学会誌	【さまざまな腺筋症】嚢胞性子宮腺筋症の一例	蔵本 吾郎	産婦人科
26	東京産科婦人科学会誌	出生前に3次元CTで診断した双胎1児thanatophoric dysplasia type Iの1例	木崎 尚子	産婦人科
27	日本周産期・新生児医学会雑誌	帝王切開時に低血圧から心室性頻拍をきたし、一児がacidemiaを示した双胎妊娠の一例	鈴木 志帆	産婦人科
28	日本口腔インプラント学会誌	CTによる骨の評価とインプラント埋入時動揺度との関係	熊坂 士	歯科口腔外科
29	有病者歯科医療	口腔ケア介入プログラムの効果 病棟看護師に対するアンケート調査による検討	熊坂 士	歯科口腔外科
30	日本口腔インプラント学会誌	上顎両側臼歯部中間欠損にインプラント治療を行った1症例	深田 健治	歯科口腔外科
31	日本口腔診断学会雑誌	右下顎下縁部に生じた結節性筋膜炎の1例	深田 健治	歯科口腔外科
32	有病者歯科医療	抗凝固療法施行患者の全身麻酔下口腔外科手術12例の検討	片岡 利之	歯科口腔外科
33	耳鼻咽喉科臨床	IgG4関連疾患としてのミクリツ病、慢性硬化性顎下腺炎(キュットナー腫瘍)の血清学および臨床病理学的検討	宮本 真理子	耳鼻咽喉科
34	口腔・咽頭科	多形腺腫とワルチン腫瘍が同側に発生した耳下腺腫瘍2症例	鯨井 桂子	耳鼻咽喉科
35	東京女子医科大学雑誌	負荷TI-201心筋SPECTにおける一過性左室拡大の規定因子 運動負荷とジピリダモール負荷の比較	増淵 充世	循環器内科
36	臨床心臓電気生理	心外膜側副伝導路の心房付着端を隔離することにより離断に成功したことが推定されたB型WPW症候群の1例	柳下 大悟	循環器内科
37	脳と発達	脊髄性筋萎縮症0型の1例	岡本 健太郎	小児科
38	脳と発達	発作性労作誘発性ジスキネジアの小児の1例	佐藤 孝俊	小児科
39	臨床精神薬理	日本人小児難治てんかんの部分発作に対するgabapentinの長期投与と試験	大澤 真木子	小児科
40	日本内視鏡外科学会雑誌	消化管用軟性内視鏡を用いた単孔式腹腔鏡下アプローチ(single port endoscopic approach)により腹腔内の断裂した脳室腹腔シャントカテーテルを摘出した1例	金子 由香	消化器外科
41	日本臨床外科学会雑誌	妊娠30週時に緊急手術を要した総胆管結石・急性胆管炎の1例	金子 由香	消化器外科
42	臓腑	【膵機能維持と長期生存の両立をめざした膵がん治療】根治性と術後QOLに配慮した膵頭部癌外科治療の工夫	君島 映	消化器外科
43	日本臨床外科学会雑誌	腹腔鏡下結腸右半切除後にport site recurrenceを認めた上行結腸癌の1例	腰野 蔵人	消化器外科
44	日本外科系連合学会誌	腹壁原発Castleman's diseaseの1例	山田 卓司	消化器外科

	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
45	日本消化器病学会雑誌	経時的に形態が変化したupside down stomachをと もなう食道裂孔ヘルニアの1例	出雲 渉	消化器外科
46	日本外科系連合学会誌	【外科系各科におけるがん免疫療法】肝内胆管癌に 対する樹状細胞ワクチン療法	小寺 由人	消化器外科
47	日本外科系連合学会誌	術後逆行性射精をきたした後腹膜傍神経節腫の1例	上小鶴 弘孝	消化器外科
48	日本外科系連合学会誌	右胃大網動脈を用いた冠状動脈バイパス術後の腹 腔鏡補助下横行結腸切除術の1例	大木 岳志	消化器外科
49	日本外科系連合学会誌	残胃全摘B-II再建後の高度逆流性食道炎が輸入脚 切除で治癒した1例	谷口 清章	消化器外科
50	胆道	体外式超音波パルスドプラ法による胆道癌動脈浸潤 診断能の検討	谷澤 武久	消化器外科
51	日本外科系連合学会誌	【各科で期待される分子標的療法】高度進行肝細胞 癌に対するSorafenib治療の早期成績	片桐 聡	消化器外科
52	Progress of Digestive Endoscopy	胃癌原発の転移性大腸癌の1例	合阪 暁	消化器内科
53	Progress of Digestive Endoscopy	止血に難渋した十二指腸球後部潰瘍の1例	山本 果奈	消化器病センター
54	Progress of Digestive Endoscopy	有茎性を呈した腎細胞癌胃転移の1例	味原 隆大	消化器病センター
55	日本血管外科学会雑誌	遺残大動脈縮窄症に対する全弓部置換と胸部下行 大動脈バイパス術の1例	山崎 琢磨	心臓血管外科
56	日本薬物脳波学会雑誌	反復性の意識減損発作で発症した右海馬梗塞の症 例	丸山 恵子	神経内科
57	神経心理学	脳梁後部近傍に限局した梗塞により生じた変形視	内山 由美子	神経内科
58	移植	Rituximab投与脾臓温存ABO式血液型不適合者間 腎移植とABO式血液型適合者間腎移植の比較検討	三宮 彰仁	腎臓外科
59	日本小児腎不全学会雑誌	移植後19か月に発症したplasma cell-rich acute rejectionの15歳女児例	近本 裕子	腎臓小児科
60	Therapeutic Research	小児特発性ネフローゼ症候群の病態における末梢 血単核球内グランザイムB発現に関する検討	秋岡 祐子	腎臓小児科
61	日本小児腎不全学会雑誌	巣状分節性糸球体硬化症の腎移植後再発に対し血 漿交換療法の継続にて部分寛解を維持している1例	上田 博章	腎臓小児科
62	日本小児腎不全学会雑誌	難治性ネフローゼ症候群を呈し体液管理に苦慮した 多発奇形症候群の1例	菅原 典子	腎臓小児科
63	小児高血圧研究会誌	多量の腹水を伴う腹痛発作の反復に降圧薬の関与 が疑われた腎移植後慢性腎不全の2例	石塚 喜世伸	腎臓小児科
64	日本小児腎臓病学会雑誌	低・異形成腎に対する腎代替療法の選択と開始時 期の検討	本多 貴実子	腎臓小児科
65	日本小児腎不全学会雑誌	肝移植後に同ドナーからの腎移植を行ったJeune 症候群の1例	本多 貴実子	腎臓小児科
66	日本小児腎臓病学会雑誌	小児期に腎移植を受けた若年成人レシピエントの上 腕-足首脈波伝播速度(baPWV)に関する検討	濱谷 亮子	腎臓小児科
67	肩関節	陳旧性肩関節前方脱臼の自然経過	安井 謙二	整形外科

	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
68	日本人工関節学会誌	THA感染 血液透析患者における人工関節深部感染は絶望的である	伊藤 匡史	整形外科
69	Hip Joint	ペルテス様変形を示した二次性股関節症に対するセラミックオンセラミック人工股関節全置換術の有用性	宗像 裕太郎	整形外科
70	関東整形災害外科学会雑誌	人工股関節全置換術を要した遅発性脊椎骨端異形成症の1例	沼口 大輔	整形外科
71	Hip Joint	原発性高尿酸血症1型に生じた大腿骨近位部骨折の1例	森田 裕司	整形外科
72	日本人工関節学会誌	DVT TKA/THA術後のフォンダパリヌクスとエノキサパリンの効果と安全性の比較	森田 裕司	整形外科
73	Hip Joint	成人化膿性股関節炎における慢性化の要因と筋皮弁移植術の有用性	大鶴 任彦	整形外科
74	日本人工関節学会誌	人工骨頭 特発性大腿骨頭壊死症に対するセメントレスbipolar型人工骨頭置換術の術後平均15年成績と手術方法の検討	大鶴 任彦	整形外科
75	日本足の外科学会雑誌	重度外反母趾に対する手術療法の成績	田崎 正和	整形外科
76	日本人工関節学会誌	THA術後成績 ペルテス様変形を伴う二次性股関節症に対する人工股関節全置換術の中期成績	宗像 裕太郎	整形外科
77	福岡行動医学雑誌	空想妄想病性病像と重症強迫恐怖症候群の空想性妄想願望と強迫願望の陰性条件についての精神病理学的考察	古城 慶子	精神医学
78	臨床病理	イムノアッセイ検査全国コントロールサーベイ30年間の軌跡	小田桐 恵美	中央検査部臨床検査科
79	糖尿病	インスリン抵抗性改善薬を中止しGLP-1アナログ製剤導入後インスリン抵抗性指標の増悪を認めた2型糖尿病の1例	岡本 香弥	糖尿病・代謝内科
80	靴の医学	異なる靴下による足底圧への影響調査	新城 孝道	糖尿病・代謝内科
81	糖尿病	呼吸不全、DICを併発し敗血症性肺塞栓症が強く疑われた2型糖尿病の1例	麦島 通乃	糖尿病・代謝内科
82	糖尿病と妊娠	妊娠および分娩後の経過中、網膜症の進展を認めた罹病歴23年の1型糖尿病合併双胎妊娠の1例	柳沢 慶香	糖尿病・代謝内科
83	東京女子医科大学雑誌	悪性褐色細胞腫の臨床病理学的特徴	児玉 ひとみ	内分泌外科
84	The Mt. Fuji Workshop on CVD	【イメージテクノロジーの進歩と脳卒中治療】脳循環代謝イメージングの進歩 全身麻酔下でのCold Xe-CTによる脳血流測定と血行再建術への応用	岡田 芳和	脳神経外科
85	Neurological Surgery	PICA原発の紡錘状動脈瘤に対し血行再建術を併用し治療が奏功した4例	乙供 大樹	脳神経外科
86	脳神経外科ジャーナル	診断困難であった成人型毛様細胞性星細胞腫の1例	細野 純仁	脳神経外科
87	日本内分泌学会雑誌	経鼻的生検術を行ったリンパ球性下垂体炎6例の臨床・病理像および治療効果	石井 翔	脳神経外科
88	脳卒中の外科	CEA firstとする当施設における同一術者助手によるCEA連続124例の治療成績	米山 琢	脳神経外科
89	夜尿症研究	発達障害の特徴を持ったこどもの排尿障害へのアプローチについて	家後 理枝	泌尿器科
90	Japanese Journal of Endourology	鏡視下腎部分切除術時にマンニトールを使用することで腎保護が図れるか	大前 憲史	泌尿器科

	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
91	移植	移植後にネフローゼ症候群を発症し、巣状分節性糸球体硬化症の再発と考えられた原疾患不明の献腎移植の1例	八木澤 隆史	泌尿器科
92	日本臨床皮膚科医会雑誌	初期にケラトアカントーマ様の臨床経過および組織像を呈した有棘細胞癌の1例	吉田 珠英	皮膚科
93	臨床医薬	ウイルス性疣贅における治療実態調査	川島 眞	皮膚科
94	臨床医薬	【リドカインおよびプロピトカイン共融混合物のクリーム剤エムラクリームの臨床的研究】リドカインおよびプロピトカイン共融混合物のクリーム剤(SKA-01)の薬物動態試験	川島 眞	皮膚科
95	臨床医薬	【リドカインおよびプロピトカイン共融混合物のクリーム剤エムラクリームの臨床的研究】リドカインおよびプロピトカイン共融混合物のクリーム剤(SKA-01)の皮膚安全性試験	川島 眞	皮膚科
96	臨床医薬	伝染性軟属腫患者におけるリドカインテープの薬物動態試験	川島 眞	皮膚科
97	臨床医薬	伝染性軟属腫摘除時の疼痛に対するリドカインテープの第Ⅲ相臨床試験 プラセボを対照とした無作為化二重盲検個体内比較試験	川島 眞	皮膚科
98	臨床皮膚科	種痘様水疱症の1例	鈴木 薫	皮膚科
99	日本周産期・新生児医学会雑誌	肥厚性幽門狭窄症の合併に対して十二指腸栄養チューブで経過をみた18トリソミーの1例	今井 憲	母子総合医療センター 新生児部門
100	日本周産期・新生児医学会雑誌	リファンピシン経腸投与により、コアグラゼ陰性ブドウ球菌感染症を治療した超低出生体重児の4例	首里 京子	母子総合医療センター 新生児部門
101	日本未熟児新生児学会雑誌	先天性横隔膜ヘルニア修復術後の長期にわたる重度肺高血圧に対し経鼻的に一酸化窒素吸入療法を施行した1例	中西 秀彦	母子総合医療センター 新生児部門
102	頭頸部腫瘍	放射線療法の立場からみたcombined therapy	唐澤 久美子	放射線科
103	医工学治療	気管チューブカフにより気管壁に作用する圧力測定を試み	永井 美玲	麻酔科
104	Cardiovascular Anesthesia	成人先天性心疾患患者の麻酔管理 心臓麻酔	黒川 智	麻酔科
105	分娩と麻酔	産後2か月の緊急開頭術中に搾乳を施行した症例	土屋 由里	麻酔科
106	麻酔・集中治療とテクノロジー	Open TCIシステムの薬物注入精度の検討	畔柳 綾	麻酔科
107	日本血液浄化技術学会会誌	血液側入口圧モニタリングの有用性	岡島 友樹	臨床工学部
108	医工学治療	ヘモダイヤフィルタABH-Fの前希釈HDFと後希釈HDFにおける性能比較	崎山 亮一	臨床工学部
109	日本血液浄化技術学会会誌	バスキュラーアクセス再循環率の測定をスクリーニング的に行う必要性の検討	若山 功治	臨床工学部
110	日本血液浄化技術学会会誌	血液透析施行中の血液回路内微小気泡の測定	清水 幹夫	臨床工学部
111	日本血液浄化技術学会会誌	APS-25EAとPES-25S $\alpha$ の高流量条件における比較	平川 晋也	臨床工学部
112	日本血液浄化技術学会会誌	透析治療中のバスキュラーアクセス再循環率の変化	鈴木 雄太	臨床工学部

	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
113	日本手外科学会雑誌	上肢整形外科手術における、鎖骨上窩アプローチによる超音波ガイド下腕神経叢ブロックの有効性	佐久間 悠	膠原病リウマチ・痛風センター
114	日本手外科学会雑誌	関節リウマチにおける同一上肢に橈骨頭切除と尺骨遠位切除を施行した際の上肢機能の評価	鈴木 拓	膠原病リウマチ・痛風センター 整形外科
115	日本臨床免疫学会会誌	三叉神経障害、外転神経麻痺をきたしたシェーグレン症候群疑い、関節リウマチ、不全型ベーチェット病の一例	南家 由紀	膠原病リウマチ・痛風センター 内科
116	Ann Nucl Med	Thyroid remnant ablation using 1,110 MBq of I-131 after total thyroidectomy: regulatory considerations on release of patients after unsealed radioiodine	Kusakabe K	画像診断・核医学科
117	Circ J	Prognostic value of (123)I-beta-methyl-p-iodophenyl-pentadecanoic acid single-photon emission computed tomography in diabetic patients with suspected ischemic heart disease.	Momose M	画像診断・核医学科
118	Clin Neuroradiol	Cerebral venous malformation associated with a varix and abnormal signal in surrounding brain parenchyma on magnetic resonance imaging: a case report.	Nakajima R	画像診断・核医学科
119	Acta Neurochir Suppl	Optimal visualization of multiple brain metastases for gamma knife radiosurgery.	Ono Y	画像診断・核医学科
120	World Neurosurg	Origin of Sylvian Hematoma in Patients with Subarachnoid Hemorrhage: Findings of Extravasation on Multiphase Contrast-Enhanced	Suzuki K	画像診断・核医学科
121	Invest Ophthalmol Vis Sci	Role of histamine and its receptor subtypes in stimulation of conjunctival goblet cell secretion.	Hayashi D	眼科
122	Exp Eye Res	Intravitreal injection of erythropoietin protects against retinal vascular regression at the early stage of diabetic retinopathy in streptozotocin-induced	Mitsubishi J	眼科
123	Case Rep Ophthalmol	Choroidal detachment after uncomplicated small incision cataract surgery.	Suto C	眼科
124	Clin Ophthalmol	Iris rubeosis and hyphema caused by chemical injury due to household detergent.	Suto C	眼科
125	Br J Ophthalmol	A randomised, double-masked comparison study of diquafosol versus sodium hyaluronate ophthalmic solutions in dry eye patients.	Takamura E	眼科
126	Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol	Macular microcirculation in patients with epiretinal membrane before and after surgery.	Yagi T	眼科
127	Intern Med	Rash in meningococemia.	Ainoda Y	感染症科
128	J Infect Chemother	Analysis of clinical features of non-HIV Pneumocystis jirovecii pneumonia.	Ainoda Y	感染症科
129	Intern Med	Lockjaw occurring after attending a small kitchen garden.	Hirai Y	感染症科
130	Intern Med	Facial-oropharyngeal Kaposi sarcoma in a HIV-seropositive man.	Hirai Y	感染症科
131	Crit Care	Combining intermediate levels of the Endotoxin Activity Assay (EAA) with other biomarkers in the assessment of patients with sepsis: results of an observational study.	Yaguchi A	救命救急センター
132	J Reconstr Microsurg	Usefulness of Harmonic Focus during anterolateral thigh flap elevation.	Hamahata A	形成外科
133	Pediatr Dermatol	Multiple pilomatricomas in Kabuki syndrome.	Hamahata A	形成外科
134	J Vasc Surg	Changes in calf muscle deoxygenation after foam sclerotherapy in patients with superficial venous insufficiency.	Yamaki T	形成外科

	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
135	World J Surg Oncol	Granular cell tumors: a report of six cases.	Aoyama K	外科
136	Hepatogastroenterology	Clinical use of PET/CT in peritoneal carcinomatosis from colorectal cancer.	Bamba Y	外科
137	Surg Today	Preoperative evaluation of the depth of anal canal invasion in very low rectal cancer by magnetic resonance imaging and surgical indications for	Bamba Y	外科
138	Hepatogastroenterology	Detection of sentinel nodes in gastric cancer by indocyanine green fluorescence imaging.	Fujita T	外科
139	Surg Today	Prognostic factors in patients undergoing complete resection of pulmonary metastases of colorectal cancer: a multi-institutional cumulative follow-up study.	Hirosawa T	外科
140	Mol Med Rep	Clinical significance of keratinocyte growth factor and K-sam gene expression in gastric cancer.	Tani H	外科
141	Hepatogastroenterology	Analysis of the mRNA expression levels of thymidylate synthase (TS), dihydropyrimidine dehydrogenase (DPD) and orotate phosphoribosyl transferase (OPRT) in liver metastases from	Yamane T	外科
142	Ther Apher Dial	2011 Japanese Society for Dialysis Therapy guidelines for the treatment of hepatitis C virus infection in dialysis patients.	Akiba T	血液浄化療法科
143	Blood Purif	Patient selection and prescription of on-line HDF in Japan.	Kimata N	血液浄化療法科
144	Mol Cell Biochem	Inhibitory effects of the transcription factor Ets-1 on the expression of type I collagen in TGF-beta1-stimulated renal epithelial cells.	Okano K	血液浄化療法科
145	Case Rep Med	Long-term remission of primary bone marrow diffuse large B-cell lymphoma treated with high-dose chemotherapy rescued by in vivo rituximab-purged autologous stem cells.	Kazama H	血液内科
146	Clin Nucl Med	Positron emission tomography revealed diffuse involvement of the lower legs and occult extracutaneous lesions in subcutaneous panniculitis-like T-cell lymphoma.	Mitsuhashi K	血液内科
147	Leuk Lymphoma	Aberrant methylation and decreased expression of the RIZ1 gene are frequent in adult acute lymphoblastic leukemia of T-cell phenotype.	Shimura H	血液内科
148	Hematol Rep	Overexpression of lung resistance-related protein and P-glycoprotein and response to induction chemotherapy in acute myelogenous leukemia.	Tsuji K	血液内科
149	Pituitary	Clinical features and therapeutic outcomes of acromegaly during the recent 10 years in a single institution in Japan.	Fukuda I	高血圧・内分泌内科
150	Horm Cancer	Combination chemotherapy with cyclophosphamide, vincristine, and dacarbazine in patients with malignant pheochromocytoma and paraganglioma.	Tanabe A	高血圧・内分泌内科
151	Hypertension	Soluble (pro)renin receptor and blood pressure during pregnancy: a prospective cohort study.	Watanabe N	高血圧・内分泌内科
152	PLoS One	Association between soluble (Pro)renin receptor concentration in cord blood and small for gestational age birth: a cross-sectional study.	Watanabe N	高血圧・内分泌内科
153	Asian J Endosc Surg	Complete video-assisted thoracoscopic multi-subsegmentectomy based on patients' specific virtual 3-D pulmonary models.	Kanzaki M	呼吸器外科
154	Thorac Cardiovasc Surg	Presurgical planning using a three-dimensional pulmonary model of the actual anatomy of patient with primary lung cancer.	Kanzaki M	呼吸器外科
155	Lung	Chronic low-grade systemic inflammation causes DNA damage in the lungs of mice.	Arimura K	呼吸器内科

	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
156	Case Rep Pulmonol	A Case of Severe Asthma with Eosinophilic Otitis Media Successfully Treated with Anti-IgE Monoclonal Antibody Omalizumab.	Okude A	呼吸器内科
157	Eur Respir J	DNA damage as a molecular link in the pathogenesis of COPD in smokers.	Tanaka Y	呼吸器内科
158	J Matern Fetal Neonatal Med	Risk factors associated with altered fetal growth in patients with pregestational diabetes mellitus.	Kanda E	産婦人科
159	J Reprod Med	Normal human chorionic gonadotropin regression curves in uneventful postmolar patients.	Kizaki S	産婦人科
160	J Cardiol	Risk factors associated with preterm delivery in women with cardiac disease.	Makino Y	産婦人科
161	J Matern Fetal Neonatal Med	Umbilical artery pH may be a possible confounder for neonatal adverse outcomes in preterm infants exposed to antenatal magnesium.	Shimada E	産婦人科
162	Eur J Paediatr Dent	Transplantation of a tooth involved in dentigerous cyst.	Sasaki R	歯科・口腔外科
163	J Biomed Mater Res A	Punch and spindle-shaped biopsies for collecting oral mucosal tissue for the fabrication of transplantable autologous epithelial cell sheets.	Sasaki R	歯科・口腔外科
164	Lab Anim	Spontaneous fibrosarcoma in an experimental aged Lewis rat.	Sasaki R	歯科・口腔外科
165	Asian Pac J Allergy Immunol	Orally inhaled fluticasone propionate improved chronic rhinosinusitis with co-morbid asthma: report of a case.	Nonaka M	耳鼻咽喉科
166	J Artif Organs	Pacing device therapy in infants and children: a review.	Takeuchi D	循環器小児科
167	Heart Vessels	Localized reentrant tachycardia in the aorta contiguity region mimicking perimitral atrial flutter in the context of atrial fibrillation ablation.	Ejima K	循環器内科
168	Int J Cardiol	Impact of diastolic dysfunction on the outcome of catheter ablation in patients with atrial fibrillation.	Ejima K	循環器内科
169	Intern Med	Ratchet syndrome.	Ejima K	循環器内科
170	Heart Vessels	Mutations in the cardiac troponin T gene show various prognoses in Japanese patients with hypertrophic cardiomyopathy.	Fujita E	循環器内科
171	Heart Vessels	Differences in hemodynamic responses between intravenous carperitide and nicorandil in patients with acute heart failure syndromes.	Hattori H	循環器内科
172	Int J Cardiol	Long-term prognosis of patients with acute myocardial infarction in the era of acute revascularization (from the Heart Institute of Japan)	Okura N	循環器内科
173	Heart Vessels	Usefulness of tissue Doppler echocardiography to predict perioperative cardiac events in patients undergoing noncardiac surgery.	Saito S	循環器内科
174	Circ J	Global cardiovascular device innovation: Japan-USA synergies: Harmonization by Doing (HBD) program, a consortium of regulatory agencies, medical device industry, and academic institutions.	Uchida T	循環器内科
175	J Cardiol	Association between sleep apnea and overnight hemodynamic changes in hospitalized heart failure patients with and without paroxysmal nocturnal	Yagishita-Tagawa Y	循環器内科
176	J Cardiol	Low-dose dobutamine induces left ventricular mechanical dyssynchrony in patients with dilated cardiomyopathy and a narrow QRS: a study using real-time three-dimensional echocardiography.	Yagishita-Tagawa Y	循環器内科
177	J Artif Organs	Long-term results of a cardiovascular implantable electronic device wrapped with an expanded polytetrafluoroethylene sheet.	Yashiro B	循環器内科

	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
178	Ann Surg Oncol	Combined hepatocellular–cholangiocarcinoma had poor outcomes after hepatectomy regardless of Allen and Lisa class or the predominance of	Ariizumi S	消化器外科
179	J Hepatobiliary Pancreat Sci	Novel virtual hepatectomy is useful for evaluation of the portal territory for anatomical sectionectomy, segmentectomy, and hemihepatectomy.	Ariizumi S	消化器外科
180	J Surg Oncol	Impact of hepatectomy for huge solitary hepatocellular carcinoma.	Ariizumi S	消化器外科
181	J Gastroenterol	Positive glypican-3 expression in early hepatocellular carcinoma predicts	Chen IP	消化器外科
182	Hepatol Res	Disease recurrence plays a minor role as a cause for retransplantation after living–donor liver transplantation for primary biliary cirrhosis: A multicenter study in Japan.	Egawa H	消化器外科
183	J Hepatobiliary Pancreat Sci	TG13 miscellaneous etiology of cholangitis and cholecystitis.	Higuchi R	消化器外科
184	Int J Clin Oncol	Degraded DNA may induce discordance of KRAS status between primary colorectal cancer and corresponding liver metastases.	Kaneko Y	消化器外科
185	Oncol Rep	Phase I clinical trial of a peptide vaccine combined with tegafur–uracil plus leucovorin for treatment of advanced or recurrent colorectal cancer.	Matsushita N	消化器外科
186	Gastric Cancer	Enhancement of 5–fluorouracil–induced cytotoxicity by leucovorin in 5–fluorouracil–resistant gastric cancer cells with upregulated expression of	Nakamura A	消化器外科
187	Gastroenterology	Prevention of esophageal stricture after endoscopic submucosal dissection using tissue–engineered cell sheets.	Ohki T	消化器外科
188	Clin Transplant	Transumbilical portal venous catheterization: a useful adjunct in left lobe living donor liver transplantation.	Urahashi T	消化器外科
189	Exp Clin Transplant	Use of 3–dimensional computed hepatic venous visualization for graft outflow venoplasty in adult left living–donor liver transplant.	Urahashi T	消化器外科
190	Intern Med	Abnormalities of the small intestine detected by capsule endoscopy in hemodialysis patients.	Ohmori T	消化器内科
191	Pancreas	Pancreatic stellate cells do not exhibit features of antigen–presenting cells.	Shimizu K	消化器内科
192	Hepatol Res	Roles of gender, obesity, and lifestyle–related diseases in alcoholic liver disease: Obesity does not influence the severity of alcoholic liver disease.	Taniai M	消化器内科
193	Alcohol Clin Exp Res	Hepatic and extrahepatic malignancies in cirrhosis caused by nonalcoholic steatohepatitis and alcoholic liver disease.	Kodama K	消化器内科
194	J Atheroscler Thromb	Serum complement C3 predicts renal arteriosclerosis in non–diabetic chronic kidney disease.	Kojima C	消化器内科
195	J Gastroenterol	Serum metabolomic profile and potential biomarkers for severity of fibrosis in nonalcoholic fatty liver disease.	Tokushige K	消化器内科
196	Brain Dev	A long–term, clinical study on symptomatic infantile spasms with focal features.	Fujii A	小児科
197	Pediatr Int	Atomoxetine improves communication in a girl with semantic–pragmatic disorder.	Inoko K	小児科
198	Brain Dev	Benign myoclonic epilepsy in infancy with preceding afebrile generalized tonic–clonic seizures in Japan.	Ito S	小児科
199	Mod Rheumatol	Clinical analysis of 50 children with juvenile dermatomyositis.	Kishi T	小児科



	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
200	Brain Dev	Severe muscle damage following viral infection in patients with Fukuyama congenital muscular dystrophy.	Murakami T	小児科
201	Brain Dev	Clinical analysis of catastrophic epilepsy in infancy and early childhood: Results of the Far-East Asia Catastrophic Epilepsy (FACE) study group.	Oguni H	小児科
202	Am J Med Genet A	A cryptic microdeletion including MBD5 occurring within the breakpoint of a reciprocal translocation between chromosomes 2 and 5 in a patient with	Shichiji M	小児科
203	Epilepsy Res	An electroclinical study of absence seizures in Dravet syndrome.	Tsuda Y	小児科
204	Curr Opin Organ Transplant	Psychiatric history in living kidney donor candidates.	Nishimura K	神経精神科・心療医療科
205	Psychosomatics	Risperidone in the treatment of corticosteroid-induced mood disorders, manic/mixed episodes, in systemic lupus erythematosus: a case series.	Nishimura K	神経精神科・心療医療科
206	Theor Biol Med Model	A group-theoretical notation for disease states: an example using the psychiatric rating scale.	Sawamura J	神経精神科・心療医療科
207	Theor Biol Med Model	Further suggestions on the group-theoretical approach using clinical values.	Sawamura J	神経精神科・心療医療科
208	Intern Med	Simultaneous development of acute disseminated encephalomyelitis and Guillain-Barre syndrome associated with H1N1 09 influenza vaccination.	Hoshino T	神経内科
209	J Neurol Sci	Transient neurological attack before vertebral stroke.	Hoshino T	神経内科
210	J Stroke Cerebrovasc Dis	Cardioembolic Stroke is Frequent in Late Recurrence After Transient Ischemic Attack.	Hoshino T	神経内科
211	Muscle Nerve	Charcot-Marie-Tooth disease type 4C in Japan: report of a case.	Iguchi M	神経内科
212	Eur J Neurol	Taste disorders in myasthenia gravis: a multicenter cooperative study.	Kabasawa C	神経内科
213	J Stroke Cerebrovasc Dis	Silent cerebral infarcts and cerebral white matter lesions in patients with nonvalvular atrial fibrillation.	Kobayashi A	神経内科
214	J Stroke Cerebrovasc Dis	Factors Associated with the Misdiagnosis of Cerebellar Infarction.	Masuda Y	神経内科
215	Clin Neurol Neurosurg	Toxoplasmosis involving the rostral medulla oblongata bilaterally in a non-HIV patient.	Nakamura T	神経内科
216	J Stroke Cerebrovasc Dis	Ulcerated carotid plaques with ultrasonic echolucency are causatively associated with thromboembolic cerebrovascular events.	Nakamura T	神経内科
217	Handb Clin Neurol	Peripheral neuropathy in the elderly.	Suzuki M	神経内科
218	Epileptic Disord	Adversive seizures associated with periodic lateralised epileptiform discharges (PLEDs) after left orbital contusion.	Takeda T	神経内科
219	Cerebrovasc Dis	Clopidogrel two doses comparative 1-year assessment of safety and efficacy (COMPASS) study in Japanese patients with ischemic stroke.	Uchiyama S	神経内科
220	J Stroke Cerebrovasc Dis	Dabigatran and factor Xa inhibitors for stroke prevention in patients with nonvalvular atrial fibrillation.	Uchiyama S	神経内科
221	Transplant Proc	Long-term impact of hypertension on renal allografts.	Iwadoh K	腎臓外科
222	Clin Transplant	Nine-yr experience of 700 hand-assisted laparoscopic donor nephrectomies in Japan.	Nakajima I	腎臓外科

	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
223	Eur J Cardiothorac Surg	Long-term prognosis of double-switch operation for congenitally corrected transposition of the great arteries.	Hiramatsu T	心臓血管外科
224	BMC Vet Res	Comparison of vascular smooth muscle cells in canine great vessels.	Isayama N	心臓血管外科
225	PLoS One	Long-term results of cell-free biodegradable scaffolds for in situ tissue-engineering vasculature: in a canine inferior vena cava model.	Matsumura G	心臓血管外科
226	Ann Thorac Surg	Intra-atrial rerouting and maze procedure for an adult patient in cor triatriatum, persistent left superior vena cava, and atrial fibrillation.	Sugimoto K	心臓血管外科
227	Eur J Cardiothorac Surg	Intracardiac total cavopulmonary connection in an asplenic adult male 12 years after Glenn procedure for total anomalous pulmonary venous return (1b).	Sugimoto K	心臓血管外科
228	J Thorac Cardiovasc Surg	Assessment of cardiovascular function by combining clinical data with a computational model of the cardiovascular system.	Sugimoto K	心臓血管外科
229	Gen Thorac Cardiovasc Surg	Manouguian double-valve replacement in a 6-year-old girl.	Sugiura T	心臓血管外科
230	Ann Thorac Surg	Scanning the Adamkiewicz artery and collateral supply via dorsal thoracic artery.	Tomioka H	心臓血管外科
231	J Artif Organs	Eye-tracking analysis of skilled performance in clinical extracorporeal circulation.	Tomizawa Y	心臓血管外科
232	J Artif Organs	Atrial septum defect closure device in a beating heart, from the perspective of a researcher in artificial organs.	Tomizawa Y	心臓血管外科
233	Surg Today	Women in surgery: little change in gender equality in Japanese medical societies over the past 3 years.	Tomizawa Y	心臓血管外科
234	Heart Vessels	Left ventricular aneurysm repair without ventriculotomy.	Tsukui H	心臓血管外科
235	J Thorac Cardiovasc Surg	Early outcome of folding mitral valve repair technique without resection for mitral valve prolapse in 60 patients.	Tsukui H	心臓血管外科
236	ASAIO J	Myocardial size and fibrosis changes during left ventricular assist device support.	Yamada Y	心臓血管外科
237	J Thorac Cardiovasc Surg	Advantage of a precurved fenestrated endograft for aortic arch disease: simplified arch aneurysm treatment in Japan 2010 and 2011.	Yokoi Y	心臓血管外科
238	Clin Transplant	Immunohistological study of a pediatric patient with plasma cell-rich acute rejection.	Chikamoto H	腎臓小児科
239	Pediatr Transplant	Pretransplantation combined therapy with plasmapheresis and rituximab in a second living-related kidney transplant pediatric recipient with a very high risk for focal segmental glomerulosclerosis recurrence.	Chikamoto H	腎臓小児科
240	Clin Exp Nephrol	Darbepoetin alfa for the treatment of anemia in children undergoing peritoneal dialysis: a multicenter prospective study in Japan.	Hattori M	腎臓小児科
241	Int J Nephrol	Serum hepcidin levels and reticulocyte hemoglobin concentrations as indicators of the iron status of peritoneal dialysis patients.	Eguchi A	腎臓内科
242	Int Urol Nephrol	Serum osteocalcin levels are useful as a predictor of cardiovascular events in maintenance hemodialysis patients.	Yamashita T	腎臓内科
243	Clin Exp Nephrol	Association between high-molecular-weight adiponectin and bone mineral density in hemodialysis patients.	Amemiya N	腎臓内科
244	Nutr Metab Cardiovasc Dis	Oxidised LDL/LDL-cholesterol ratio and coronary artery calcification in haemodialysis patients.	Asamiya Y	腎臓内科

	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
245	Clin Exp Nephrol	Serum non-high-density lipoprotein cholesterol (non-HDL-C) levels and cardiovascular mortality in chronic hemodialysis patients.	Echida Y	腎臓内科
246	Mod Rheumatol	Long-term damage assessment in patients with microscopic polyangiitis and renal-limited vasculitis using the Vasculitis Damage Index.	Itabashi M	腎臓内科
247	Clin Exp Nephrol	Overweight and obesity accelerate the progression of IgA nephropathy: prognostic utility of a combination of BMI and histopathological	Kataoka H	腎臓内科
248	Perit Dial Int	Neutral solution low in glucose degradation products is associated with less peritoneal fibrosis and vascular sclerosis in patients receiving peritoneal dialysis	Kawanishi K	腎臓内科
249	Int Urol Nephrol	Neutrophil gelatinase-associated lipocalin is a sensitive biomarker for the early diagnosis of acute rejection after living-donor kidney transplantation.	Kohei J	腎臓内科
250	Clin Exp Nephrol	Autosomal dominant polycystic kidney disease: recent advances in pathogenesis and potential therapies.	Mochizuki T	腎臓内科
251	Clin Exp Nephrol	Comparison of inhibitors of renin-angiotensin-aldosterone system (RAS) and combination therapy of steroids plus RAS inhibitors for patients with advanced immunoglobulin A nephropathy and impaired renal function.	Moriyama T	腎臓内科
252	Int Urol Nephrol	Severity of nephrotic IgA nephropathy according to the Oxford classification.	Moriyama T	腎臓内科
253	Int Urol Nephrol	Beneficial effect of aliskiren combined with olmesartan in reducing urinary protein excretion in patients with chronic kidney disease.	Moriyama T	腎臓内科
254	Intern Med	Effects of combination therapy with renin-angiotensin system inhibitors and eicosapentaenoic acid on IgA nephropathy.	Moriyama T	腎臓内科
255	Clin Exp Nephrol	Clinical assessment and management of dyslipidemia in patients with chronic kidney disease.	Nitta K	腎臓内科
256	Clin Exp Nephrol	Risk factors for increased left ventricular hypertrophy in patients with chronic kidney disease.	Nitta K	腎臓内科
257	Clin Exp Nephrol	A case of acute renal failure after exercise with renal hypouricemia demonstrated compound heterozygous mutations of uric acid transporter 1.	Ochi A	腎臓内科
258	Int Urol Nephrol	Comparison between steroid pulse therapy alone and in combination with tonsillectomy for IgA nephropathy.	Ochi A	腎臓内科
259	Intern Med	Rituximab treatment for adult patients with focal segmental glomerulosclerosis.	Ochi A	腎臓内科
260	Ther Apher Dial	Effect of alfacalcidol therapy on the survival of chronic hemodialysis patients.	Ogawa M	腎臓内科
261	Heart Vessels	Metabolic syndrome and risk of progression of chronic kidney disease: a single-center cohort study in Japan.	Saito T	腎臓内科
262	Clin Exp Nephrol	Stiffness parameter beta as a predictor of the 4-year all-cause mortality of chronic hemodialysis patients.	Sato M	腎臓内科
263	Intern Med	Relation of carotid intima-media thickness and silent cerebral infarction to cardiovascular events and all-cause mortality in chronic hemodialysis patients	Sato M	腎臓内科
264	Intern Med	Left atrial volume is an independent predictor of all-cause mortality in chronic hemodialysis patients.	Shizuku J,	腎臓内科
265	Int Urol Nephrol	Relationship between serum fibroblast growth factor-23 level and mortality in chronic hemodialysis patients.	Sugimoto H	腎臓内科

	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
266	Clin Exp Nephrol	Positive C1q staining associated with poor renal outcome in membranoproliferative glomerulonephritis.	Takei T	腎臓内科
267	Nephrol Dial Transplant	Effect of single-dose rituximab on steroid-dependent minimal-change nephrotic syndrome in adults.	Takei T	腎臓内科
268	Ther Apher Dial	Hepcidin is a potential regulator of iron status in chronic kidney disease.	Tsuchiya K	腎臓内科
269	Clin Exp Nephrol	Effects of cinacalcet on bone mineral density and bone markers in hemodialysis patients with secondary hyperparathyroidism.	Tsuruta Y	腎臓内科
270	Clin Exp Nephrol	Recent advances in the treatment of lupus nephritis.	Uchida K	腎臓内科
271	Mod Rheumatol	Analysis of perioperative clinical features and complications after orthopaedic surgery in rheumatoid arthritis patients treated with tocilizumab in a real-world setting: results from the	Momohara S	整形外科
272	J Orthop Sci	Interscalene brachial plexus block for scapular and upper chest pain due to cervical radiculopathy: a randomized controlled clinical trial.	Murata Y	整形外科
273	J Orthop Sci	Adjacent segment disease following C3-C7 en block laminoplasty and long-term follow-up of surgical treatment by T1-T3 laminoplasty.	Wada K	整形外科
274	Atherosclerosis	Non-linear association between ankle-brachial pressure index and prevalence of silent cerebral infarction in Japanese patients with type 2 diabetes.	Bouchi R	糖尿病・代謝内科
275	Transplantation	Early histologic lesions and risk factors for recurrence of diabetic kidney disease after kidney transplantation.	Nyumura I	糖尿病・代謝内科
276	Biochem Biophys Res Commun	A new mitochondrial pH biosensor for quantitative assessment of pancreatic beta-cell function.	Ogata M	糖尿病・代謝内科
277	Surg Today	An analysis of genotype-phenotype correlations and survival outcomes in patients with primary hyperparathyroidism caused by multiple endocrine neoplasia type 1: the experience at a single institution.	Horiuchi K	内分泌外科
278	World J Surg	Thoracoscopic removal of mediastinal parathyroid lesions: selection of surgical approach and pitfalls of preoperative and intraoperative localization.	Iihara M	内分泌外科
279	J Neurosurg Pediatr	In vitro experiment for verification of the tandem shunt valve system; a novel method for treating hydrocephalus by flexibly controlling cerebrospinal fluid flow and intracranial pressure.	Aihara Y	脳神経外科
280	Brain Tumor Pathol	Clinicopathological features of sellar region xanthogranuloma: correlation with Rathke's cleft cyst.	Amano K	脳神経外科
281	J Neurosurg Pediatr	Limitations of fetal ultrasonography and magnetic resonance imaging in prenatal diagnosis of congenital cerebral arteriovenous malformations with hemorrhagic onset.	Eguchi S	脳神経外科
282	Acta Neurochir Suppl	Concept of robotic gamma knife microradiosurgery and results of its clinical application in benign skull base tumors.	Hayashi M	脳神経外科
283	Acta Neurochir Suppl	Usefulness of the advanced neuroimaging protocol based on plain and gadolinium-enhanced constructive interference in steady state images for gamma knife radiosurgery and planning microsurgical procedures for skull base tumors.	Hayashi M	脳神経外科
284	Acta Neurochir Suppl	Do we really still need an open surgery for treatment of patients with vestibular schwannomas?	Hayashi M	脳神経外科

	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
285	Acta Neurochir Suppl	Asian Gamma Knife Academy: its goals and activities.	Hayashi M	脳神経外科
286	Acta Neurochir Suppl	What is the role of radiosurgery in the management of sellar tumors?	Hori T	脳神経外科
287	Acta Neurochir Suppl	Whether gamma knife radiosurgery is really necessary for treatment of patients with vestibular schwannomas.	Hori T	脳神経外科
288	Ann Neurol	Long-term improvement of musician's dystonia after stereotactic ventro-oral thalamotomy.	Horisawa S	脳神経外科
289	Clin Neurophysiol	In vivo human hippocampal cingulate connectivity: A corticocortical evoked potentials (CCEPs) study.	Kubota Y	脳神経外科
290	Neurosurg Rev	Hemodynamics and changes after STA-MCA anastomosis in moyamoya disease and atherosclerotic cerebrovascular disease measured by micro-Doppler ultrasonography.	Morisawa H	脳神経外科
291	Neurol Med Chir (Tokyo)	Updated therapeutic strategy for adult low-grade glioma stratified by resection and tumor subtype.	Nitta M	脳神経外科
292	AJNR Am J Neuroradiol	11C-methionine uptake correlates with combined 1p and 19q loss of heterozygosity in oligodendroglial tumors.	Saito T	脳神経外科
293	Neuromodulation	Rate of complications among the recipients of intrathecal baclofen pump in Japan: a multicenter study.	Taira T	脳神経外科
294	World Neurosurg	Will ventralis intermedius deep brain stimulation for tremor be replaced by posterior subthalamic area or caudal zona incerta stimulation?	Taira T	脳神経外科
295	World Neurosurg	Tinnitus: from traditional concept to challenges to loosen the gordian knot.	Taira T	脳神経外科
296	J Neurosurg	Outcome after Gamma Knife surgery for intracranial arteriovenous malformations in children.	Tamura N	脳神経外科
297	Childs Nerv Syst	Intraoperative pre- and post-craniofacial reconstruction intracranial pressure (ICP) monitoring in children with craniosynostosis.	Yokote A	脳神経外科
298	Transpl Int	Significance of low-level DSA detected by solid-phase assay in association with acute and chronic antibody-mediated rejection.	Hirai T	泌尿器科
299	Exp Clin Transplant	Interleukin-6 receptor signaling disruption prevents cardiac allograft deterioration in mice.	Iida S	泌尿器科
300	Int J Urol	Similar functional outcomes after partial nephrectomy for clinical T1b and T1a renal cell carcinoma.	Iizuka J	泌尿器科
301	Transpl Immunol	Late-onset neutropenia (LON) after low-dose rituximab treatment in living related kidney transplantation—single-center study.	Ishida H	泌尿器科
302	Int J Urol	Negative impact of papillary histological subtype in patients with renal cell carcinoma extending into the inferior vena cava: Single-center experience.	Kondo T	泌尿器科
303	Int J Urol	Role of lymphadenectomy in the management of urothelial carcinoma of the bladder and the upper urinary tract.	Kondo T	泌尿器科
304	Ther Apher Dial	Risk factors for recurrence of immunoglobulin a nephropathy after renal transplantation: single center study.	Sato K	泌尿器科
305	Clin Transplant	Clinical and pathological analysis of transplant glomerulopathy cases.	Shimizu T	泌尿器科
306	Clin Transplant	Acute vascular rejection after renal transplantation and isolated v-lesion.	Shimizu T	泌尿器科

	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
307	Int J Urol	Cytoreductive nephrectomy for pT3b-T4 M1 renal cell carcinoma in 39 patients: single center analysis.	Takagi T	泌尿器科
308	Int J Urol	Predictors for postoperative renal function after open partial nephrectomy: including postoperative biomarkers.	Takagi T	泌尿器科
309	Jpn J Clin Oncol	Comparison of survival rates in patients with metastatic renal cell carcinoma according to treatment era including cytokine and targeted	Takagi T	泌尿器科
310	Transplantation	Endothelial chimerism after ABO-incompatible kidney transplantation.	Tanabe T	泌尿器科
311	J Dermatol	Multicenter randomized controlled trial on combination therapy with 0.1% adapalene gel and oral antibiotics for acne vulgaris: comparison of the efficacy of adapalene gel alone and in combination with oral faropenem.	Hayashi N	皮膚科
312	J Dermatolog Treat	Three cases of perioral dermatitis related to fusobacteria treated with beta-lactam antibiotics.	Ishiguro N	皮膚科
313	Eur J Dermatol	Two young-adult female cases of dermatomyositis with antibodies for transcriptional intermediary factor 1-gamma.	Matsuura E	皮膚科
314	J Dermatol	Glycolic acid chemical peeling improves inflammatory acne eruptions through its inhibitory and bactericidal effects on Propionibacterium acnes.	Takenaka Y	皮膚科
315	Lupus	A case of lupus erythematosus profundus with multiple arc-shaped erythematous plaques on the scalp and a review of the literature.	Tsuzaka S	皮膚科
316	Jpn J Clin Oncol	Dropped head syndrome induced by chemoradiotherapy for nasopharyngeal carcinoma: a case report.	Hashimoto Y	放射線腫瘍科
317	Pediatr Res	Trends in morbidity and mortality among very-low-birth-weight infants from 2003 to 2008 in Japan.	Kusuda S	母子総合医療センター
318	ISRN Obstet Gynecol	Ritodrine Should Be Carefully Administered during Antenatal Glucocorticoid Therapy Even in Nondiabetic Pregnancies.	Ogawa M	母子総合医療センター
319	Pediatr Int	Hydrocortisone and long-term outcomes in very-low-birthweight infants.	Yamasaki C	母子総合医療センター
320	J Anesth	Initial experience of the i-gel supraglottic airway by the residents in pediatric patients.	Abukawa Y	麻酔科
321	Microbiol Immunol	Plasma leukocyte cell-derived chemotaxin 2 is associated with the severity of systemic inflammation in patients with sepsis.	Ando K	麻酔科
322	J Anesth	Core temperatures during major abdominal surgery in patients warmed with new circulating-water garment, forced-air warming, or carbon-fiber resistive-heating system.	Hasegawa K	麻酔科
323	Acta Neurochir Suppl	How to control propofol infusion in pediatric patients undergoing gamma knife radiosurgery.	Kamata K	麻酔科
324	J Clin Anesth	Insertion/deletion polymorphism of the angiotensin-converting enzyme considerably changes postoperative outcome.	Nakazawa K	麻酔科
325	Clin Rheumatol	Prevalence of and factors associated with vitamin D deficiency in 4,793 Japanese patients with rheumatoid arthritis.	Furuya T	リウマチ科
326	Osteoporos Int	Risk factors associated with the occurrence of hip fracture in Japanese patients with rheumatoid arthritis: a prospective observational cohort study.	Furuya T	リウマチ科

	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
327	Arthritis Rheum	Brief report: Association of HLA-DRB1*0101/*0405 with susceptibility to anti-melanoma differentiation-associated gene 5 antibody-positive dermatomyositis in the Japanese population.	Gono T	リウマチ科
328	Rheumatology (Oxford)	Anti-MDA5 antibody, ferritin and IL-18 are useful for the evaluation of response to treatment in interstitial lung disease with anti-MDA5 antibody-positive dermatomyositis.	Gono T	リウマチ科
329	Rheumatology (Oxford)	Urinary free light chain is a potential biomarker for ISN/RPS class III/IV lupus nephritis.	Hanaoka M	リウマチ科
330	Intern Med	The usefulness of 3D-CT angiography in polyarteritis nodosa.	Higuchi T	リウマチ科
331	Mod Rheumatol	Disability is the major negative predictor for achievement of Boolean-based remission in patients with rheumatoid arthritis treated with tocilizumab.	Hoshi D	リウマチ科
332	Int J Rheum Dis	Performance of hands and feet radiographs in differentiation of psoriatic arthritis from rheumatoid arthritis.	Ichikawa N	リウマチ科
333	Mod Rheumatol	Semiquantitative measurement of aquaporin-4 antibodies as a possible surrogate marker of neuromyelitis optica spectrum disorders with systemic autoimmune diseases.	Katsumata Y	リウマチ科
334	Mod Rheumatol	Serum antibodies against the 70k polypeptides of the U1 ribonucleoprotein complex are associated with psychiatric syndromes in systemic lupus	Katsumata Y	リウマチ科
335	Intern Med	Methemoglobinemia induced by trimethoprim-sulfamethoxazole in a patient with systemic lupus erythematosus.	Kawasumi H	リウマチ科
336	Mod Rheumatol	Efficacy of adjunct tacrolimus treatment in patients with rheumatoid arthritis with inadequate responses to methotrexate.	Kitahama M	リウマチ科
337	Cell Biol Int	Voltage-dependent anion channels (VDACs, porin) expressed in the plasma membrane regulate the differentiation and function of human osteoclasts.	Kotake S	リウマチ科
338	In Vitro Cell Dev Biol Anim	Human receptor activator of NF-kappaB ligand (RANKL) induces osteoclastogenesis of primates in vitro.	Kotake S	リウマチ科
339	Mod Rheumatol	Comparison of characteristics and therapeutic efficacy in rheumatoid arthritis patients treated by rheumatologists and those treated by orthopedic surgeons under a team medicine approach at the same institute.	Momohara S	リウマチ科
340	Mod Rheumatol	No increased mortality in patients with rheumatoid arthritis treated with biologics: results from the biologics register of six rheumatology institutes in Japan.	Nakajima A	リウマチ科
341	Rheumatol Int	High frequencies and co-existing of myositis-specific autoantibodies in patients with idiopathic inflammatory myopathies overlapped to rheumatoid arthritis.	Nakajima A	リウマチ科
342	Arch Osteoporos	Sites, frequencies, and causes of self-reported fractures in 9,720 rheumatoid arthritis patients: a large prospective observational cohort study in Japan.	Ochi K	リウマチ科
343	J Hand Surg Am	A modification of the palmaris longus-to-extensor pollicis longus transfer for radial nerve palsy.	Ochi K	リウマチ科
344	Clin Immunol	Ghrelin attenuates collagen production in lesional fibroblasts from patients with systemic sclerosis.	Ota Y	リウマチ科
345	Mod Rheumatol	Major depressive disorder in patients with rheumatoid arthritis.	Sato E	リウマチ科

	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
346	Mod Rheumatol	Functional disability can deteriorate despite suppression of disease activity in patients with rheumatoid arthritis: a large observational cohort study.	Seto Y	リウマチ科
347	Ann Rheum Dis	Positive association between STAT4 polymorphisms and polymyositis/dermatomyositis in a Japanese population.	Sugiura T	リウマチ科
348	PLoS One	PADI4 and HLA-DRB1 are genetic risks for radiographic progression in RA patients, independent of ACPA status: results from the IORRA cohort study.	Suzuki T	リウマチ科
349	Mod Rheumatol	Analysis of direct medical and nonmedical costs for care of rheumatoid arthritis patients using the large cohort database, IORRA.	Tanaka E	リウマチ科
350	Cytokine	Tacrolimus potently inhibits human osteoclastogenesis induced by IL-17 from human monocytes alone and suppresses human Th17	Yago T	リウマチ科
351	Mod Rheumatol	Management of rheumatoid arthritis: the 2012 perspective.	Yamanaka H	リウマチ科
352	Mod Rheumatol	Proximal rotational closing-wedge osteotomy of the first metatarsal in rheumatoid arthritis: clinical and radiographic evaluation of a continuous series of 35 cases.	Yano K	リウマチ科



## (様式第 12)

## 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 立元 敬子
管理担当者氏名	医療記録管理室長 村杉 雅秀 事務長 山口 秀宣

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		医療記録管理室 医局 担当部署	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来、入院カルテ共に電子カルテで管理。診療上、必要な書類に関しては、スキャンして電子カルテに取り込んでいる。</li> <li>・電子カルテ導入以前の紙カルテは、外来・入院共に医療記録管理室で管理（平成17年11月以前の入院カルテに関しては医局で管理）</li> <li>・その他の書類は、担当部署で保管管理。</li> </ul>
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	業務管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当部署によるファイル、コンピューター等による保管管理。</li> </ul>
	高度の医療の提供の実績	業務管理課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	業務管理課	
	高度の医療の研修の実績	業務管理課	
	閲覧実績	業務管理課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	社会支援部	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	業務管理課 薬剤部	
第規一則号第一に掲げる十一項の確保各号及び第九条の二十三第一項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全対策室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当部署によるファイル、コンピューター等による保管管理。</li> </ul>
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全対策室	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全対策室	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全対策室	
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全対策室	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染対策部	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全対策室	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療安全対策室	

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則	院内感染のための指針の策定状況	感染対策部
	第一条	院内感染対策のための委員会の開催状況	感染対策部
	第十一条	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染対策部
	第一項	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染対策部
	各号	医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部
	及第九	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
	条の二	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
	十三	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
	第一項	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	臨床工学部 中央検査部 中央放射線部
	掲げる	従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	臨床工学部 中央検査部 中央放射線部
体制の	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	臨床工学部 中央検査部 中央放射線部	
確保の	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	臨床工学部 中央検査部 中央放射線部	
状況			

・担当部署によるファイル、コンピューター等による保管管理。

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	業務管理課 課長 今井 克彰
閲覧担当者氏名	業務管理課 係長 青田 憲一
閲覧の求めに応じる場所	会議室等

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0 件
閲覧者別	医 師	延 0 件
	歯 科 医 師	延 0 件
	国	延 0 件
	地方公共団体	延 0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	56.0%	算定期間	平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日
算出根拠	A：紹介患者の数		21,148 人
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数		17,328 人
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数		1,808 人
	D：初診の患者の数		54,489 人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。  
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 1 条の 1 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
・ 指針の主な内容： 医療安全推進のための基本方針 医療安全管理委員会、リスクマネージャーの役割と活動方針 医療従事者と患者との間の情報共有に関する方針	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 1 回
・ 活動の主な内容： 重大事例の共有および原因分析と再発防止策についての検討 医療機器の安全使用についての検討 医薬品の安全使用についての検討	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 6 3 回
・ 研修の主な内容： 新入職員職種別研修（6回） 中堅職員職種別研修（1回） 全職員対象：患者・職員の安全確保を目指した当院の活動について 医療安全の基本－患者認証について－等（8回/年） 帰局者および中途採用者対象：医療安全、医薬品、医療機器についての基本とルール（24回/年） 帰局者および中途採用者対象：電子カルテについての基本とルール（24回/年）	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備（有・無） ・ その他の改善のための方策の主な内容： 麻薬・向精神薬等の規制医薬品の適正管理 バッグバルブマスクの組立と安全点検 栄養チューブへの酢酸・食用酢の使用禁止について インスリン持続経静脈注入(CVII)時の希釈濃度の改訂	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有（1名）・無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有（7名）・無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有・無
・ 所属職員：専任（6）名 兼任（8）名 ・ 活動の主な内容： 院内報告書を起点に原因究明や再発防止等の改善活動 医療安全にかかわる啓蒙活動および職員研修の実施	
⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有・無

(様式第 13-2)

### 院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
・ 指針の主な内容： 感染対策の徹底と推進のための基本方針 感染対策活動の組織と体制 感染症等発生時対応方針	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 11回
・ 活動の主な内容： ・ 感染発生状況の報告と共有 ・ 感染対策上問題となる微生物検出時の対応報告 ・ 抗菌薬使用届出状況の報告と評価 ・ 病院職員研修の企画と実施後評価 ・ 商業感染対策の推進策と評価 ・ 感染防止技術の徹底や改善報告と評価 ・ マニュアル類の改訂作業	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 2回以上
・ 研修の主な内容：入職時研修（全職種 中途採用含む）— 感染対策基本講習と実習 感染リンクドクター、ナース — 感染防止技術と最新情報共有、症例検討 全病院職員 — 感染対策推進のための知識・最新情報の学習 業務委託作業員、病院ボランティア — 手洗い実習 嘔吐物処理手順 隔離予防策のポイント学習	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
・ 病院における発生状況の報告等の整備 （有・無） ・ その他の改善のための方策の主な内容： ・ 毎年手指衛生推進月間、針刺し撲滅月間を儲け、遵守率の向上や針刺し発生率の低減を確保している ・ 週2回以上の院内ラウンドを行い、ラウンド評価シートを必要時に写真付改善指導報告書を当該部門へ提出している。1ヶ月以内には改善確認ラウンドを実施し、評価している。 ・ 隔離予防策カードを作成し、感染経路別対策実施中の病室に掲示することで、医療スタッフや清掃作業員等、関係するすべてのものがもれなく遵守できるようにしている。 ・ 発熱や下痢嘔吐など感染症症状を呈した病院職員発生時には感染対策への報告体制を確立し、必要な対策や就業制限を指示している ・ オムツ交換や気管内吸引等感染リスクの高い看護ケアについては、動画の教育ツールを作成し、統一手順で実施できるようにしている	

(様式第 13-2)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 2 回
<ul style="list-style-type: none"><li>研修の主な内容：<ul style="list-style-type: none"><li>「医薬品安全管理マニュアル」の運用について - ハイリスク薬の管理 -</li><li>ベンゾジアゼピン系医薬品の適正使用に向けて</li></ul></li></ul>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"><li>手順書の作成 (有・無)</li><li>業務の主な内容：<ul style="list-style-type: none"><li>医薬品安全管理評価チェック表に基づき、業務の遂行状況を各部門のリスクマネージャーが確認し、医療安全対策室に報告する</li><li>医薬品適正管理指導のための病棟ラウンドを実施する</li><li>薬事法第 48 条に準じた薬品表示の徹底</li></ul></li></ul>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"><li>医薬品に係る情報の収集の整備 (有・無)</li><li>その他の改善のための方策の主な内容：<ul style="list-style-type: none"><li>日本医療機能評価機構の医療安全情報および医薬品医療機器総合機構からの医療安全情報、医薬品適正使用のお願いを薬剤部ホームページに掲載、ドラックインフォメーションを作成し、情報伝達し注意を促す</li><li>インシデント・アクシデント報告の中から医薬品の適正使用・管理に関するものを抽出し、必要に応じてリスクマネージャー委員会等で検討し、医療安全管理情報にて職員に周知する</li><li>内服薬および注射薬の処方オーダーに関するシステム改善を随時行い、安全かつ効率的な業務を行う</li><li>ハイリスク薬に関する情報提供およびモニタリングを行い、医薬品の適正使用を管理する</li><li>TDM 対象薬については、投与初期の段階から適正投与量、採決ポイントに関する情報を医師に提供し、血中濃度モニタリングを行い、安全な薬物療法に取り組んでいる</li><li>医薬品安全管理委員会で検討した事項を医療安全管理委員会に上申し、院内周知を図る</li></ul></li></ul>	

(様式第 13-2)

## 医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	(有)・無																															
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 186回																															
<ul style="list-style-type: none"> <li>研修の主な内容： ※別紙③参照</li> </ul>																																
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況																																
<ul style="list-style-type: none"> <li>計画の策定 (有)・無 )</li> <li>保守点検の主な内容： 平成25年度定期点検の計画及び実施状況(平成25年8月31日現在)</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機種</th> <th colspan="3">定期点検</th> </tr> <tr> <th>周期</th> <th>実施台数</th> <th>予定台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人工心肺装置</td> <td>1年</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>補助循環装置</td> <td>6ヶ月</td> <td>16</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>血液透析装置</td> <td>6ヶ月</td> <td>116</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>人工呼吸器</td> <td>1年</td> <td>21</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>除細動器</td> <td>6ヶ月</td> <td>46</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>閉鎖式保育器</td> <td>1年</td> <td>27</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>		機種	定期点検			周期	実施台数	予定台数	人工心肺装置	1年	5	4	補助循環装置	6ヶ月	16	19	血液透析装置	6ヶ月	116	65	人工呼吸器	1年	21	82	除細動器	6ヶ月	46	60	閉鎖式保育器	1年	27	17
機種	定期点検																															
	周期	実施台数	予定台数																													
人工心肺装置	1年	5	4																													
補助循環装置	6ヶ月	16	19																													
血液透析装置	6ヶ月	116	65																													
人工呼吸器	1年	21	82																													
除細動器	6ヶ月	46	60																													
閉鎖式保育器	1年	27	17																													
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況																																
<ul style="list-style-type: none"> <li>医療機器に係る情報の収集の整備 (有)・無 )</li> <li>その他の改善のための方策の主な内容：</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療機器に係わる安全情報の一元管理： ME機器管理室が安全情報を集約し、各部署のリスクマネージャーに配信</li> <li>MEニュースの発行 毎月1日発行 内容：医療機器安全管理情報他</li> <li>臨床工学部による人工呼吸器病棟ラウンド 対象病棟：臨床工学技士の配属のない一般病棟 実施日時：月曜日～金曜日の日勤帯、1日1回</li> <li>臨床工学部によるME機器院内ラウンド： 院内で使用しているME機器の使用状況を把握し、安全に使用するための操作、管理方法の指導 対象病棟：臨床工学技士の配属のない一般病棟 対象機器：バッグバルブマスク、酸素ボンベ、心電図モニタ、低圧持続吸引器、除細動器他 実施日時：不定期</li> <li>AEDのチェックリストによる点検：毎日1回</li> </ul>																																

## 臨床工学部 研修・勉強会記録（平成24年度）

No.	実施日	名称	内容	対象	主催	参加者(数)	講師
1	H24.4.4	エバクア説明会	取り扱い説明	看護師	臨床工学部	看護師7名	佐々木
2	H24.4.9	エバクア説明会	取り扱い説明	看護師	臨床工学部	看護師5名	佐々木
3	H24.4.9	人工呼吸器講習	人工呼吸器840・BiPAP	第1病棟-8F看護師	臨床工学部	池田、戸塚、堀口、内村、後藤、加藤、河谷	小林
4	H24.4.10	血液ポンプMP-310説明会	取扱説明	医師、臨床工学技士	ニプロ	医師7名、臨床工学技士9名	橋本（ニプロ）
5	H24.4.10	エバクア説明会	取り扱い説明	看護師	臨床工学部	看護師5名	佐々木
6	H24.4.12	中ICU新人・配転Ns教育	TE-161S, TE-332S, BSM-9100, CNS-9601他使用方法	看護師	臨床工学部	看護師6名	村谷
7	H24.4.12	エバクア説明会	取り扱い説明	看護師	臨床工学部	看護師6名	佐々木
8	H24.4.16	ICU配属Ns向けME機器講習会	輸液・シリンジポンプ、ベッドサイドモニタ、人工呼吸器の基本的な使用方法	看護師	臨床工学部	看護師25名	酒井、小林、橋、小糸
9	H24.4.16	保育器デュアルインキュ勉強会	操作方法の説明	医師、看護師	アムデイカ	医師2名、看護師14名	石田（アムデイカ）
10	H24.4.17	ME機器講習	輸液ポンプ・シリンジポンプ・840・BiPAP・除細動器	卒後研修センター医師	臨床工学部	泉、鈴木、出口、中山、細矢	小林
11	H24.4.17	人工呼吸器講習	人工呼吸器840・BiPAP	第1病棟-8F看護師	臨床工学部	鈴木、天野、本田、松田、山田、角野、松河	小林
12	H24.4.17	人工呼吸器講習	人工呼吸器840・BiPAP	呼吸器内科医師	臨床工学部	鎌田、飯島、落合、佐藤、菊池、東谷、木下、坪水、岡林	小林
13	H24.4.18	ME機器講習	輸液ポンプ・シリンジポンプ・840・BiPAP・除細動器	卒後研修センター医師	臨床工学部	麻沼、小倉、橋田、佐竹、清水	小林
14	H24.4.18	保育器デュアルインキュ勉強会	操作方法の説明	看護師	アムデイカ	看護師6名	石田（アムデイカ）
15	H24.4.19	保育器デュアルインキュ勉強会	操作方法の説明	看護師	アムデイカ	看護師4名	石田（アムデイカ）
16	H24.4.20	ME機器講習	輸液ポンプ・シリンジポンプ・840・BiPAP・除細動器	卒後研修センター医師	臨床工学部	鮫島、藤巻、矢後、吉田	小林
17	H24.4.23	ME機器講習	輸液ポンプ・シリンジポンプ・840・BiPAP・除細動器	卒後研修センター医師	臨床工学部	河野、高地、高石、程塚	小林
18	H24.4.23	siPap取扱勉強会	取り扱い説明	看護師	臨床工学部	看護師7名 医師1名	佐々木 山中
19	H24.4.23	ME機器講習会（看護師編）	輸液・シリンジポンプ、ベッドサイドモニタ基本的な使用方法	看護師	臨床工学部		村谷
20	H24.4.24	siPap取扱勉強会	取り扱い説明	看護師	臨床工学部	看護師5名 ME1名	佐々木 山中
21	H24.4.26	第一病棟7階BiPAPVision勉強会	使用方法、画面の見方	看護師	臨床工学部	看護師9名	小糸
22	H24.4.26	siPap取扱勉強会	取り扱い説明	看護師	臨床工学部	看護師3名	佐々木 山中
23	H24.5.1	ME機器講習	DCの取り扱い/点検方法、経皮ペースティング操作	救命部門新人看護師	臨床工学部	中澤、永井、浦野、古賀、下尾、榎本、箕輪、志田、松村、高橋、関、寺島、小形、酒井、藤川	小林
24	H24.5.2	ME機器講習	輸液ポンプ、シリンジポンプ操作	救命部門新人看護師	臨床工学部	永井、武田、小野、藤田、下尾、西村、高橋、松村、志田、橋爪	小林
25	H24.5.2	中-8人工呼吸器トリッジ-100勉強会	使用方法	医師、看護師	フィリップス・レスピロニクス	医師2名、看護師6名	田代（フィリップス・レスピロニクス）
26	H24.5.10	ME機器講習	弾性ストッキング・SCDレスポンスの正しい履かせ方	救命部門新人看護師	臨床工学部	浦野、武田、古賀、下尾、箕輪、高橋、松村、山本、橋爪	小林
27	H24.5.11	第一病棟9階BiPAPVision勉強会	使用方法、マスクフィッティング	看護師	臨床工学部	看護師7名	小糸



臨床工学部 研修・勉強会記録（平成24年度）

No.	実施日時	名称	内容	対象	主催	参加者(数)	講師
28	H24.5.14	ME機器講習	低圧持続吸引器の取り扱い	救命部門新人看護師	臨床工学部	武田、古賀、榎本、小形、寺島、藤川、高橋、松村、志田、山本、橋爪	小林
29	H24.5.15	ME機器講習	酸素投与方法について	救命部門新人看護師	臨床工学部	中澤、武田、古賀、下尾、藤川、渡辺、松村、志田、山本、橋爪、森	小林
30	H24.5.16	ME機器講習	ベッドサイドモニタの取扱方法	救命部門新人看護師	臨床工学部	浦野、小関、内田、的羽、古賀、下尾、小野、渡辺、酒井、藤川、大野、寺島、松村、高橋、志田、山本、橋爪、横田	小林
31	H24.5.17	cpap取扱説明（新規装置）	取扱説明、回路構成、加温加湿器	医師、看護師、臨床工学技士	臨床工学部	医師1名、看護師4名、CE7名	田代（フィリップス社）
32	H24.5.17	ME機器講習	DCの取り扱い/点検方法、経皮ペースティング操作	救命部門新人看護師	臨床工学部	武田、西村、渡辺、山本、橋爪	小林
33	H24.5.21	ME機器講習	輸液ポンプ、シリンジポンプ操作	救命部門新人看護師	臨床工学部	中澤、小関、古賀、榎本、箕輪、山本	小林
34	H24.5.22	ME機器講習	弾性ストッキング・SCDレスポンスの正しい履かせ方	救命部門新人看護師	臨床工学部	榎本、志田	小林
35	H24.5.24	ME機器講習	酸素投与方法について	救命部門新人看護師	臨床工学部	永井、小関、榎本、箕輪、酒井、高橋	小林
36	H24.5.28	西0pe室ナイト・ワルックス勉強会	セッティング方法	看護師	メディコン	看護師8名	高野（メディコン）
37	H24.5.28	ME機器講習	低圧持続吸引器の取り扱い	救命部門新人看護師	臨床工学部	中澤、内田、下尾	小林
38	H24.5.28	ME機器講習会（看護師編）	輸液・シリンジポンプ、ベッドサイドモニタ基本的な使用方法	看護師	臨床工学部		平田
39	H24.5.29	人工呼吸器講習	PAVについて	救命ICU看護師	臨床工学部	山本、相園、山方、相川、白井、加納、森、小林、北原、富島、志田、大平、中元、赤池、松村、林	小林
40	H24.5.29	ME機器講習	ベッドサイドモニタの取扱方法	救命部門新人看護師	臨床工学部	永井、武田、榎本、箕輪、関	小林
41	H24.5.30	西0pe室ナイト・ワルックス勉強会	セッティング方法	看護師	メディコン	看護師6名	高野（メディコン）
42	H24.5.31	人工呼吸器V60勉強会	取扱説明	看護師、臨床工学技士	臨床工学部	看護師33名、臨床工学技士2名	小林
43	H24.6.1	西0pe室ナイト・ワルックス勉強会	セッティング方法	看護師	メディコン	看護師11名	高野（メディコン）
44	H24.6.4	ME機器講習	バックバルブマスクの点検方法、ストレッチャーの使用方法	救命ICU看護師	臨床工学部	林、池永、富島、森、笠原、高橋、北原、高橋（佐）、橋爪、相川、相園、小川	小林
45	H24.6.5	人工呼吸器講習	V60の取扱説明	救命ICU看護師	臨床工学部	白井、池永、山方、山本、田中、叶、堂下	小林
46	H24.6.7	西0pe室ナイト・ワルックス勉強会	セッティング方法	看護師	メディコン	臨床工学技士6名	高野（メディコン）
47	H24.6.7	ME機器講習	バックバルブマスクの点検方法、ストレッチャーの使用方法	救命ICU看護師	臨床工学部	中野、佐藤、松村、石井、堂下、赤池	小林
48	H24.6.7	PB760の使用説明会 呼吸器ケア指導	取り扱い説明 看護ケア	看護師	臨床工学部看護部	看護師14名 臨床工学技士2名	山中
49	H24.6.12	人工呼吸器（760・VERA）新人勉強会	取り扱い説明	看護師	臨床工学部	看護師2名	佐々木
50	H24.6.15	人工呼吸器（760・VERA）新人勉強会	取り扱い説明	看護師	臨床工学部	看護師3名	山中 菅原
51	H24.6.25	ME機器講習会（看護師編）	輸液・シリンジポンプ、ベッドサイドモニタ基本的な使用方法	看護師	臨床工学部		山中
52	H24.6.26	NICU持続用圧エクトSindi説明会	取り扱い説明、アラーム設定、回路セット	医師	イワキ	医師5名	定松（イワキ）

臨床工学部 研修・勉強会記録（平成24年度）

No.	実施日	名称	内容	対象	主催	参加者(数)	講師
53	H24.7.3	ME機器講習	輸液ポンプ・シリンジポンプ・840・BiPAP・除細動器	卒後研修センター医師	臨床工学部	山下、那須、濱田、高山	小林
54	H24.7.3	人工呼吸器V60勉強会	取扱説明	看護師	臨床工学部	看護師28名	小林
55	H24.7.4	ME機器講習	輸液ポンプ・シリンジポンプ・840・BiPAP・除細動器	卒後研修センター医師	臨床工学部	風間、鎌田、長野、中北	小林
56	H24.7.4	PB760の使用説明会 呼吸器ケア指導	取り扱い説明 看護ケア	看護師	臨床工学部看護部	看護師7名 臨床工学技士2名	佐々木 小泉
57	H24.7.5	ME機器講習	輸液ポンプ・シリンジポンプ・840・BiPAP・除細動器	卒後研修センター医師	臨床工学部	森山、伊藤、菊田、沈	小林
58	H24.7.6	ME機器講習	輸液ポンプ・シリンジポンプ・840・BiPAP・除細動器	卒後研修センター医師	臨床工学部	古草、宮崎、鈴木、長柄	小林
59	H24.7.9	人工呼吸器勉強会	管理について、アラーム対処、看護ケア	看護師	臨床工学部	看護師9名、臨床工学技士2名	佐々木、山中
60	H24.7.9	PB760の使用説明会 呼吸器ケア指導	取り扱い説明 看護ケア	看護師	臨床工学部看護部	看護師11名 臨床工学技士2名	佐々木 山中 小泉
61	H24.7.11	NICU人工呼吸器sindi勉強会	取扱方法	看護師	イワキ	看護師8名、臨床工学技士1名	萩本
62	H24.7.12	人工呼吸器講習	V60の取扱説明	呼吸器内科医師	臨床工学部	武田、奥出、難波、切土、八木、近藤、宮本、辻、佐藤、山田、石井、赤羽、磯宮、野、清水、落合、宮本、藤巻、中山、坪水、多賀谷、稲野、名村	小林
63	H24.7.12	NICU人工呼吸器sindi勉強会	取扱方法	看護師	イワキ	看護師8名、臨床工学技士1名	萩本
64	H24.7.13	東京DMAT勉強会	個人装備品と資機材について	救命ICU看護師	臨床工学部	赤池、堂下、小林、相園、宮崎、小川、加納、池永、中元、笠原、白井、乙山、富田	小林
65	H24.7.13	人工呼吸器講習	V60の取扱説明	救命ICU看護師	臨床工学部	小林、相園、小川、加納、池永、中元、笠原、白井、志田、松村、山本、橋爪、中野、山方、北原、柴田、森、乙山、富田	小林
66	H24.7.18	ナザルハイフロー勉強会	取り扱い説明 看護ケア	看護師 医師	臨床工学部	看護師11名 医師1名	本間 山中
67	H24.7.18	NICU人工呼吸器sindi勉強会	取扱方法	看護師	イワキ	看護師5名、臨床工学技士1名	萩本
68	H24.7.20	人工呼吸器V60取扱説明	取扱説明	臨床工学技士	フィリップス・レスピロニクス	臨床工学技士3名	田代
69	H24.7.20	NICU人工呼吸器sindi勉強会	取扱方法	看護師	イワキ	看護師7名	萩本
70	H24.7.23	人工呼吸器講習	V60の取扱説明	第1病棟-8F看護師	臨床工学部	ウィサル、元永	小林
71	H24.7.23	エバクア説明会	取り扱い説明	看護師	臨床工学部	看護師3名	山中 大塚
72	H24.7.23	ME機器講習会（看護師編）	輸液・シリンジポンプ、ベッドサイドモニタ基本的な使用方法	看護師	臨床工学部		佐々木
73	H24.7.24	エバクア説明会	取り扱い説明	看護師	臨床工学部	看護師5名	大塚
74	H24.7.25	エバクア説明会	取り扱い説明	看護師	臨床工学部	看護師6名	佐々木、相馬
75	H24.7.26	人工呼吸器モニター説明会	取り扱い説明	臨床工学技士	日本光電	臨床工学技士6名	林（日本光電）
76	H24.7.26	NICU保育器勉強会	保育器の体温調節機能について	看護師	アムデイカ	看護師10名、臨床工学技士1名	石田（アムデイカ）
77	H24.7.26	人工呼吸器勉強会	呼吸生理、人工呼吸器の動作、アラームの説明	看護師	臨床工学部	看護師7名	佐々木
78	H24.7.30	人工呼吸器回路エバクア説明会	エバクア回路説明	看護師	臨床工学部	看護師2名	大塚

臨床工学部 研修・勉強会記録（平成24年度）

No.	実施日	名称	内容	対象	主催	参加者(数)	講師
79	H24.7.31	NICUゲイム説明会	使用方法の説明	医師、臨床工学技士	臨床工学部	医師9名、臨床工学技士1名	CE小林
80	H24.8.3	麻酔器ドレーゲルPreimusE勉強会	取扱方法	臨床工学技士	ドレーゲル	臨床工学技士5名	関根(ドレーゲル)
81	H24.8.6	人工呼吸器ハミルトン説明会	装置取り扱い	医師、看護師	日本光電・臨床工学部	医師6名、看護師5名	林(日本光電)、山中
82	H24.8.6	人工呼吸器V60勉強会	取扱説明	看護師	臨床工学部	看護師38名	小林
83	H24.8.10	人工呼吸器ネーザルハイフロー説明会	取り扱い説明	看護師	臨床工学部	看護師11名	山中
84	H24.8.15	PCPSキャピオックスEBS勉強会	人工肺血液回路プライミング、システムアップ	医師、看護師、臨床工学技士	臨床工学部	医師5名、看護師6名、臨床工学技士2名	五十嵐
85	H24.8.16	人工呼吸器トリジ-勉強会	取り扱い説明	医師、看護師	臨床工学部	医師1名、看護師3名	山中
86	H24.8.21	CHDF、グラフィックイスレ勉強会(ACH-Σ)	取り扱い説明	看護師5名	臨床工学部	看護師5名	相馬、佐々木
87	H24.8.22	呼吸器勉強会	呼吸器の基本、管理について	看護師	臨床工学部	看護師7名	佐々木
88	H24.8.24	呼吸数モニタ「RRa」勉強会	装置取り扱い	看護師	マゼンヤン	看護師27名	村ワ(マゼンヤン)
89	H24.8.27	ME機器講習会(看護師編)	輸液・シリンジポンプ、ベッドサイドモニタ基本的な使用方法	看護師	臨床工学部		平田
90	H24.8.29	PB840の使用説明会	取扱方法	看護師	臨床工学部	看護師8名	佐々木
91	H24.8.30	第1-5 BiPAP Vision勉強会	取扱説明	看護師	臨床工学部	看護師10名	酒井
92	H24.8.30	PB840の使用説明会	取扱説明	看護師	臨床工学部	看護師7名	大塚、佐々木
93	H24.8.31	呼吸数モニタ「RRa」勉強会	呼吸数モニタ装置概要、取り扱い説明	看護師、臨床工学技士	マゼンヤン	看護師18名、技士2名	村ワ(マゼンヤン)
94	H24.9.4	トリジ-100勉強会	回路、装置の説明、注意事項の説明	看護師	臨床工学部	看護師5名	大塚
95	H24.9.6	消脳ICU人工呼吸器PB760勉強会	装置概要、換気モード、SSTについて	看護師	臨床工学部	看護師2名	山中、菅原、大塚
96	H24.9.7	トリジ-100勉強会	装置概要、取り扱い説明	看護師	臨床工学部	看護師4名	大塚
97	H24.9.7	呼吸数モニタ「RRa」勉強会	呼吸数モニタ装置概要、取り扱い説明	看護師	マゼンヤン	看護師14名	萩原(マゼンヤン)
98	H24.9.8	麻酔科総合医局会	トリジ-の構造、呼吸モードに関する説明	医師	フィリップス・レスピロニクス	医師25名	田代(フィリップス・レスピロニクス)
99	H24.9.12	消脳ICU IABP(シタ98)勉強会	IABPについて	看護師、臨床工学技士	臨床工学部	看護師6名、臨床工学技士1名	小林(潤)
100	H24.9.13	消脳ICU人工呼吸器PB760勉強会	呼吸器について(SST,組み立て)	看護師	臨床工学部	看護師2名	山中、日吉
101	H24.9.14	呼吸数モニタ「RRa」勉強会	呼吸数モニタ装置概要、取り扱い説明	看護師、臨床工学技士	マゼンヤン	看護師25名、臨床工学技士5名	村ワ(マゼンヤン)
102	H24.9.18	リッパス新内視鏡システム勉強会	内視鏡システム更新による新システム取扱	看護師	リッパス	看護師3名	藤永(リッパス)
103	H24.9.19	リッパス新内視鏡システム勉強会	内視鏡システム更新による新システム取扱	看護師	リッパス	看護師10名	藤永(リッパス)
104	H24.9.20	消脳ICU呼吸器PB760勉強会	呼吸器の基本、組み立て	看護師	臨床工学部	看護師2名	山中、日吉
105	H24.9.21	リッパス新内視鏡システム勉強会	内視鏡システム更新による新システム取扱	看護師	リッパス	看護師13名、臨床工学技士8名	藤永(リッパス)
106	H24.9.21	中-9WEP-4204説明会	使用手順、初期設定、急変時対応について	看護師	臨床工学部	看護師16名、事務1名	酒井
107	H24.9.21	Rad87「RRa」新規導入説明	取り扱い説明、プローブ装着実習	看護師、臨床工学技士	マゼンヤン	看護師15名、臨床工学技士4名	松浦、上田(マゼンヤン)
108	H24.9.24	ME機器講習会(看護師編)	輸液・シリンジポンプ、ベッドサイドモニタ基本的な使用方法	看護師	臨床工学部		村谷
109	H24.9.26	BiPAP Vision 取り扱い説明	取扱い、設定、アラーム、トラブルシューティング	看護師	臨床工学部	看護師16名	佐々木
110	H24.9.27	人工呼吸器Avea 取り扱い説明	取り扱い説明、モード、ネーザルマスク装着方法	臨床工学技士	IMI	臨床工学技士	宮内(IMI)
111	H24.9.27	BiPAP Vision 取り扱い説明	取扱い、設定、アラーム、トラブルシューティング	看護師	臨床工学部	看護師9名	大塚
112	H24.9.28	中ICU人工呼吸器Elt-タインフィニティV500勉強会	取り扱い説明	医師、看護師、臨床工学技士	ドレーゲル/メディカル	医師2名、看護師8名、臨床工学技士2名	河原(ドレーゲル)
113	H24.9.28	BiPAP AVAPS 取り扱い説明	装置取り扱い	臨床工学技士	フィリップス・レスピロニクス	臨床工学技士	田代(フィリップス)
114	H24.9.28	Bipap Vision 説明会	取り扱い説明、モード、設定、マスクフィッティング、トラブル対応	看護師	臨床工学部	看護師3名	大塚
115	H24.9.28	Rad87「RRa」新規導入説明	取り扱い説明、プローブ装着実習	看護師、臨床工学技士	マゼンヤン	看護師12名、臨床工学技士7名	
116	H24.10.1	人工呼吸器PB-560説明会	装置概要、取り扱い説明、アラーム対応、付属品説明	臨床工学技士	コグイエンジニアリング	臨床工学技士5名	大西(コグイエンジニアリング)

臨床工学部 研修・勉強会記録（平成24年度）

No.	実施日	名称	内容	対象	主催	参加者(数)	講師
117	H24.10.2	人工呼吸器AVEA説明会	取り扱い説明、モード、ネザルマスク装着方法	医師、臨床工学技士	IMI	医師5名、臨床工学技士4名	宮内 (IMI)
118	H24.10.2	人工呼吸器V60説明会	装置取り扱い	医師、臨床工学技士	フィリップス・レスピロニクス	医師10名、臨床工学技士3名	田代 (フィリップス・レスピロニクス)
119	H24.10.2	人工呼吸器V60勉強会	取扱説明	看護師	臨床工学部	看護師37名	小林
120	H24.10.3	除細動器取扱説明会	取扱説明	看護師	日本光電	看護師6名	三國 (日本光電)
121	H24.10.3	ME機器講習	輸液ポンプ・シリンジポンプ・840・BiPAP・除細動器	卒後研修センター医師	臨床工学部	佐藤、勝呂、高野、櫻村	小林
122	H24.10.3	中ICU人工呼吸器E* -タイフイニティV500勉強会	取り扱い説明	看護師	ドレゲルメディカル	看護師5名	富山 (ドレゲル)
123	H24.10.4	ME機器講習	輸液ポンプ・シリンジポンプ・840・BiPAP・除細動器	卒後研修センター医師	臨床工学部	杉浦、花輪、松本、木村	小林
124	H24.10.4	中ICU人工呼吸器E* -タイフイニティV500勉強会	取り扱い説明	医師、看護師	ドレゲルメディカル	医師1名、看護師4名	河原 (ドレゲル)
125	H24.10.5	中ICU人工呼吸器E* -タイフイニティV500勉強会	取り扱い説明	看護師、臨床工学技士	ドレゲルメディカル	看護師5名、臨床工学技士1名	河原 (ドレゲル)
126	H24.10.9	ME機器講習	輸液ポンプ・シリンジポンプ・840・BiPAP・除細動器	卒後研修センター医師	臨床工学部	奥山、江崎、柳田、林、神庭	小林
127	H24.10.9	西B4除細動器勉強会	新規購入の為使用方法の説明	看護師	臨床工学部	看護師8名	
128	H24.10.10	ME機器講習	輸液ポンプ・シリンジポンプ・840・BiPAP・除細動器	卒後研修センター医師	臨床工学部	呉、岩朝、中島、藤井	小林
129	H24.10.12	第1病棟7階LTV-1150勉強会	回路構成、取り扱い説明、PCVの注意点	医師、看護師	臨床工学部	医師1名、看護師9名	酒井
130	H24.10.22	ME機器講習会 (看護師編)	輸液・シリンジポンプ、ベッドサイドモニタ基本的な使用方法	看護師	臨床工学部		山中
131	H24.10.23	東-3人工呼吸器Puppy-X取扱説明	基本的操作方法、アラーム設定、トラブル対応	医師、看護師	オジソン医科	医師5名、看護師1名	鈴木 (オジソン)
132	H24.10.25	東-3人工呼吸器Puppy-X取扱説明	基本的操作方法、アラーム設定、トラブル対応	看護師	オジソン医科	看護師9名	鈴木 (オジソン)
133	H24.10.26	東-3人工呼吸器Puppy-X取扱説明	基本的操作方法、アラーム設定、トラブル対応	看護師	オジソン医科	看護師7名	鈴木 (オジソン)
134	H24.10.27	中0p673-スライク呼吸モニタ勉強会	Rad-87術後呼吸数モニタの必要性について	看護師	マシジヤパン	看護師23名	萩原 (マシ)
135	H24.11.6	DM病棟4階心電図モニター説明会	WEP-5204, 5218, PVM-2701の取扱方法	看護師	日本光電東京	看護師13名	林
136	H24.11.9	NICUトリップ説明会	トリップ-100取扱方法説明	医師、看護師、臨床工学技士	フィリップス・レスピロニクス	医師1名、看護師1名、ME1名	田代 (フィリップス)
137	H24.11.9	スレチカチュール説明会	カチュールの構造、仕組み	医師、看護師	臨床工学部	医師1名、看護師6名	山中
138	H24.11.13	エアラインリジエンス700システム製品説明会	エアラインの使用法	医師、看護師	センチュリーメディカル	医師1名、看護師22名	浅見直紀 (センチュリーメディカル)
139	H24.11.20	セルセーバーエリート説明会	機器説明	臨床工学技士	ベネックスジャパン	臨床工学技士4名	青柳 (ベネックスジャパン)
140	H24.11.22	セルセーバーエリート説明会	機器説明	臨床工学技士	ベネックスジャパン	臨床工学技士4名	青柳 (ベネックスジャパン)
141	H24.11.26	中-9人工呼吸器760説明会	操作方法、トラブルシューティング	医師、看護師	臨床工学部	医師1名、看護師13名	小糸
142	H24.11.27	中-9人工呼吸器760説明会	操作方法、トラブルシューティング	看護師	臨床工学部	看護師5名	小糸
143	H24.11.28	心電計取扱説明会	FCP-7401の使用法	看護師	フガ電子	看護師12名	藤木 (フガ電子)
144	H24.12.3	NICUミンクX勉強会	人工呼吸器ハミングXピストン、回路組み立て方法	看護師	臨床工学部	看護師7名、臨床工学技士1名	小糸
145	H24.12.4	NICUミンクX勉強会	人工呼吸器ハミングXピストン、回路組み立て方法	看護師	臨床工学部	看護師5名	小糸
146	H24.12.6	NICUミンクX勉強会	人工呼吸器ハミングXピストン、回路組み立て方法	看護師	臨床工学部	看護師7名	小糸
147	H24.12.6	血糖測定器説明会	ニプロスタットストリップXP2取扱説明	看護師	ニプロ	看護師13名	藤原 (ニプロ)
148	H24.12.7	NICUミンクX勉強会	人工呼吸器ハミングXピストン、回路組み立て方法	看護師	臨床工学部	看護師2名	小糸

臨床工学部 研修・勉強会記録（平成24年度）

No.	実施日	名称	内容	対象	主催	参加者(数)	講師
149	H24.12.7	DM病棟WEP-5200勉強会	医用テレメータWEP-5200取扱い説明	医師、看護師、臨床工学技士	日本光電	医師3名、看護師7名 臨床工学技士1名	三國（日本光電）
150	H24.12.10	血糖測定器説明会	ニプロスタットストリップXP2取扱い説明	看護師、臨床工学技士	ニプロ	看護師8名、臨床工学技士1名	藤原（ニプロ）
151	H24.12.14	血糖測定器説明会	ニプロスタットストリップXP2取扱い説明	看護師	ニプロ	看護師3名	及川（ニプロ）
152	H24.12.18	血糖測定器説明会	ニプロスタットストリップXP2取扱い説明	看護師	ニプロ	看護師4名	及川（ニプロ）
153	H24.12.21	モニタ取扱い説明会	医用テレメータWEP-5204、送信機ZS-530Pの取扱い説明	看護師	日本光電	看護師14名	林（日本光電）
154	H24.12.25	人工呼吸器トリロジー100勉強会	新規導入に伴う、取扱い方法・管理方法について	看護師	フィリップス・レスピロカル	看護師11名	田代（フィリップス）
155	H24.12.26	人工呼吸器トリロジー100勉強会	新規導入に伴う、取扱い方法・管理方法について	看護師	フィリップス・レスピロカル	看護師16名	田代（フィリップス）
156	H24.12.28	エクストラ勉強会	操作説明	臨床工学技士	ソーリン	臨床工学技士5名	大澤、松村（ソーリン）
157	H25.1.10	Radical-7メトヘモグロビン説明会	使用方法、臨床応用	医師、看護師	マシモジャパン	医師2名、看護師9名	萩原（マシモジャパン）
158	H25.1.11	Radical-7メトヘモグロビン説明会	使用方法、臨床応用	医師、看護師	マシモジャパン	医師7名、看護師3名	萩原、上田（マシモジャパン）
159	H25.1.21	トリロジーO <sub>2</sub> 勉強会	装置概要、操作画面の説明、設定方法、取扱い方法	医師、看護師、理学療法士	フィリップス・レスピロにクス	医師14名、看護師7名、理学療法士1名	田代（フィリップス）
160	H25.1.24	ドレーゲル全身麻酔装置PrimusIE	機器取扱いについて	臨床工学技士	ドレーゲルメディカル	臨床工学技士7名	河原（ドレーゲル）
161	H25.1.25	AVEA説明会	基本的な操作、アラーム内容説明	看護師、臨床工学技士	IMI	看護師9名、臨床工学技士1名	宮内（IMI）
162	H25.1.28	トリロジーO <sub>2</sub> 勉強会	装置概要、設定方法、取扱い方法、アラーム対応	医師、臨床工学技士	フィリップス・レスピロにクス	医師6名、臨床工学技士1名	田代（フィリップス）
163	H25.1.30	自己血回収装置 SORIN エクストラ	装置取扱い	臨床工学技士	ソーリン	臨床工学技士5名	小林（ソーリン）
164	H25.1.31	CHDF勉強会	CHDFとは、原理、操作説明、アラーム対処	看護師	臨床工学部	看護師6名	相馬
165	H25.2.4	人工呼吸器760勉強会	人工呼吸器の操作説明、管理方法について	医師、看護師	臨床工学部	医師1名、看護師11名	酒井
166	H25.2.18	Oアームナビゲーションシステム勉強会	製品使用説明	医師、看護師、臨床工学技士	日本Medtronic	医師12名、看護師8名、臨床工学技士1名	小松（日本Medtronic）
167	H25.2.20	PURITAN BENNETT 840 ミドルアドバンスコース	メンテナンス講習	臨床工学技士	コグディエンジニアリング	臨床工学技士5名	佐藤康弘、高久有明（コグディエンジニアリング）
168	H25.2.27	人工呼吸器（PB760）説明会	装置概要、設定確認、変更方法、アラーム対応	医師、看護師	臨床工学部	医師5名、看護師8名	相馬、大塚
169	H25.3.1	送信機ZS-630P取扱い説明	使用方法、取り扱い注意点（故障機更新のために新規導入）	看護師	臨床工学部	1名：佐藤裕子（主任）	三國（日本光電）
170	H25.2.15	EVA HEART C02勉強会	機器概要、機器操作	看護師、臨床工学技士	サンメディカル	看護師1名、臨床工学技士13名	小山（サンメディカル）

臨床工学部 研修・勉強会記録（平成24年度）

No.	実施日	名称	内容	対象	主催	参加者(数)	講師
171	H25.2.20	全身麻酔器(Primus IE)製品説明会	使用方法など	医師	ドレーゲルメディカル	医師10名	河原(ドレーゲル)
172	H25.2.21	全身麻酔器(Primus IE)製品説明会	使用方法など	医師	ドレーゲルメディカル	医師4名	河原(ドレーゲル)
173	H25.2.22	全身麻酔器(Primus IE)製品説明会	使用方法など	医師	ドレーゲルメディカル	医師6名	河原(ドレーゲル)
174	H25.2.22	EVA HEART CO2勉強会	アラーム対応、トラブルシューティング	医師、看護師、臨床工学技士	サンメディカル	医師1名、看護師1名、臨床工学技士9名	小山(サンメディカル)
175	H25.2.1	AVEA説明会	装置取扱い、モード説明	医師、看護師	IMI	医師11名、看護師5名	坂倉(IMI)
176	H25.2.13	トリジ-02回路組立説明会	回路組立方法、リクエスト	医師、看護師	臨床工学部	医師2名、看護師7名	佐々木
177	H25.2.25	トリジ-02 取扱い説明会	回路構成、画面の見方、使用方法	看護師	臨床工学部	看護師6名	佐々木
178	H25.2.26	血液浄化療法 勉強会	血液浄化療法の原理、装置の操作方法、アラーム対応	医師、臨床工学技士	臨床工学部	医師14名、臨床工学技士6名	相馬
179	H25.3.14	人工呼吸器840勉強会	取扱い方法、CPAP時の注意点	看護師	臨床工学部	看護師9名	酒井
180	H25.3.14	ドレーゲル全身麻酔装置Primus製品説明会	製品説明	臨床工学技士	ドレーゲルメディカル	臨床工学技士2名	関根(ドレーゲル)
181	H25.3.14	PCPSについて	PCPSについて	看護師	臨床工学部	看護師14名	加藤、尾関
182	H25.3.26	トリジ-100勉強会	気管切開患者の看護、緊急時の対応、トリジ-100の操作方法	看護師	呼吸ケアチーム	看護師17名	小林(Ns)、相馬(CE)
183	H25.3.27	除細動器の管理方法	管理方法、操作方法、日常点検の注意点	看護師	日本光電	看護師11名	林(日本光電)
184	H25.3.27	トリジ-100勉強会	操作方法、日常管理の注意点	医師、看護師	フィリップス・レスピロニクス	医師3名、看護師16名	田代(フィリップス)
185	H25.3.19	RST勉強会	呼吸器の使用方法、人工呼吸器装着中の看護	看護師	呼吸ケアチーム	看護師12名	守谷(Ns)、相馬(CE)
186	H25.3.29	除細動器の管理方法	除細動器の安全な管理・使い方、日常点検の方法	看護師	日本光電	看護師11名	林(日本光電)

(様式第 13-2)

## 医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	☑・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 5 回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 血液ガス分析装置の使用研修（講義・実習） 研修医全員を対象に毎年4月に実習を実施（今年度対象；77名） 業務担当者に対するトレーニングを実施</li> <li>・ 新規機器導入による施行者研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>①全自動化化学発光免疫測定装置（ARCHITECTアナライザーi2000SR Plus）</li> <li>②免疫分析装置（cobas8000）</li> <li>③遺伝子解析装置（ジェネライザー601タイプM）</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画の策定 （ ☑・無 ）</li> <li>・ 保守点検の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内視鏡関連機器 ： 年間保守契約を締結</li> <li>・ 血液ガス分析装置 ： 年間保守契約を締結</li> <li>・ 生理検査機器全般 ： 始業点検を毎日行い記録・報告</li> <li>・ 検体検査機器全般 ： 年間保守契約を締結、始業点検を毎日行い記録・報告</li> </ul> </li> </ul>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 （ ☑・無 ）</li> <li>・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 稼働及び保守、メンテナンス、修理状況を診療支援担当副院長及び医療安全対策室へ毎日報告している。</li> <li>・ 精度管理委員会を開催し、稼働・保守・メンテナンス・修理状況を報告している。</li> </ul> </li> </ul>	

(様式第 13-2)

## 医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 2 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>① 放射線治療装置の構造と緊急時の措置</p> <p>② 放射線治療における重要事項及び変更事項等の照射業務手順の確認</p>	
① 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<p>・ 計画の策定 (有 無)</p> <p>・ 保守点検の主な内容：</p> <p>① 医療機器使用部署の職員における始業時等の日常点検</p> <p>② メーカーとの契約にもとづいた年1回～4回の定期点検と劣化部品等の交換</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有 無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>① 医療機器に係る改善や新たな使用上の変更等がある場合はその都度メーカーから情報を収集。</p> <p>② 放射線機器を使用する職員への機器安全使用と放射線防護についての安全管理教育講習</p>	